須伽用既に御遊船、第山御用:「東京宣話」今夏萊山臨に那 戦に御帝在中の鬼太子段下に

呈太子殿下

産業組合指導監督のため歴南

地方を通じて

松、秋元兩邊事以下七名

海姑息なる退點傾態度により「面傾回答を求め日支職隊の基度を「に演者した。近日塞行事物の艱難と支那間「闘策を探つてわが要求に闘する金」木調育費に

蔣氏歸京に内定

# 大野政務總監

【根室虚析】 天皇陛下に 副戦災東端根室町に行幸あ 根室に着御 一旦中野八時四十七 十島別艘の光涛連合間漁業

寒晴五十八分奉迦塩北洋小雪し御遠望遊ばされ、午後 長宮道民を代表して牽迎の態技グラウンド御看、他田 の萬歳を奉唱 陛下には観 奏上、一同一天皇陛下 こ交渉の局面に立つべきこと

> 「佐東」十七日同盟 北海事性地 まる 本省に對策を具申 現地報告を基礎に

島駅つてしまひましては。……」 として、大爆受けた御主人際にお記 くして、大爆受けた御主人際にお記 さいますまいが、それかと申しま

歌行流のピンコ名山藤・賀古

東京ラブリディ

**期質局では非五日附で左の通り蔵 | 室に応害は跳蚤のやうな正規と對 |** 

女の影さへ見えず、歌なほ鳴き一できるし、

「それはもう社合せ者には相違こ

外海兩相は同十一時世分節去した 結果、三相の意思完全に一致を見

いつの間におころはどこへ消え

つたことを申してあたさら

ちゃ

.B

变

0

ディア・ミネ

藤山

郎

すがによう解

1333

图

華山一華

て今後の對支方策を決定

主任官打合せ會

を | 任期幹總管府臺貿局利車括宮 | 銀高等官七等 | 銀高等官七等 | 銀高等官七等 | 銀高等官七等 | 銀高等官七等 | 銀高等官七等 | 田 | 八級係下服

『いや!、今とたつては、何も

群々といつてるやる。そのやうな。たくもういつまで解りぬことを

重を掛けた。

IJ

およりもこの先どのやうなどがあっちらはが節をして取らせうぞう

標にお酌などして頂きましては、

お掘

至つたものと終せられる。これが、砂路監銃扱のもとに開館されるが

官制改正けふ公布さる

に伴ふ改選を銀行するが、新理策ラリア三非常仏理事団の任理部で 【ゼネラン甘七日間間】朦園郷西

ては飛出取締國交調整などの要求と信せられる、個してわが方とし

名、技手一名

一、遠洋海炎保護監導器圏丸に技 師一名(前長)技事二名を開現 新衛院及於自崎卓取稿のため型技局 、原物態及於自崎卓取稿のため 、原物態及於自崎卓取稿のため

技事一名

育研務擴充のため現務局に

**並入日から三十日まで三日間鎌日 (産めるものである、二十八日午期) 各党縣師物機廠主代館打合館は、「客の整備は銃避都市京城の基施を** 

のと各方面から注目されてゐるよって同館談に新味が盛られるよ

けふ改選を行ふ



は三部長の蘇低を見たらも森總

りである 撃中兼務で総員中のものは次の通 東城府の三部総施行により事務管

10 ◆極層遊賣局長 廿八日朝京城窟 中分 三陸五十分五位、、廿九日朝窟 四學 三陸五十分五位、、廿九日朝窟 四學 三陸五十分五位、、廿九日朝窟 四學 三陸五十分五位(本) 2氏氏(同應粉課長)同上

秘密係, 文書佐

かは。一般同脳の配座医院者かの許へは、もはや疾らに係りの役に到る。獨り北海道を民の続びしをいつてゐやるか。そなたの主人

多鰕の紫積が馬或一新の必要

京のため西下したが、何處へ設

武彦

海務部監查服長 總務部監查服長

工營部水道課長 江頭交次郎

5城府建築技師 上屋 駿

為敬

府尹の下に總務部、財務部、工營部各部長

廿六日附で發令さる

の合併を見行政風域 三級佟下順 卵形筋管 中山米太郎 を取付出すやうな不都合があつてり内地六大都市に匹 依願免本官 郷田となり、総つ 佐願免本官 郷田となり、総つ 佐願免本官 郷田となり、総つ 「はいっ」 これ・こ) - これ・こ) 住網幹總價府平濱屬副事務官 李 弦 李 弦

の許へは、もは本族うに係りの後、やがて雕を閉ぢると同時に、ごくがは、いってゐやるか。そなたの主人、た霊をじつと暫し原語のてゐたがれてほゝゝゝ。まだそのやうなこと、思へたのであらう。離々と注がれてほゝゝ。

反って重要になって楽ます の最初便徳を創止し、加重 する前宮ホルモンの服用がは、精力の過度緊張を調節 になると、血壓を高める興 語ホルモンを運用するより 「四十歲」以上…







政吉

· 商籍 · 商籍表置──欠事

質局事業課版関係長を命す

課取締保) 「本島事業 村上下次郎

○介内達念氏(春天省文書総務館 ・ 別の達めまで盛任 ・ 田田線信局長 世八月京城養館 ・ 田田線信局長 世八月京城養館

ける非公式軍事參議會開催

、類べる手で目では手近に避 FIFE 0

まり

梅毒菜

もとより誰の飲める化言ではな

りやつた。さ、では今夜はわらはりやつた。されに見事をでったう子してく

のやうに確い指数でがよい。こ 道館 きし からの

質の方

、體を寄

商。

Ш

しては最初の大飛行である

杜の都開城水岩山

イキングと栗拾ひ

次の日曜 (十月四日) 臨時列車で往復

**して一路照射を腕へ向ひ、八日午町七時半間地蔵院院に録頭するが、全航経一千百十里、委託院暦生コースは、五日午旬七時半間を謝出郷一宮に野藝に向ひ一部、郷に七日午旬七時半間地を出建り宮に野藝に向ひ一部、郷に七日午旬七時半間地を出建りの三少年は、二十九日名古唐へ騰試しの野外地行を決行した上で、来月五日から四日間に註り出りの三少年は、二十九日名古唐へ騰試しの野外地行を決行した上で、来月五日から四日間に註り** 

**賃養養職職需生後機関二(受用場明値中以出身)総置一場(主義空職中売出身)機職需題(職由一中「土浦宣語」跟問機を採め完置に備ふべく、月下置を輸売単純を職でスピード延期戦中の第十四期憲(土浦宣語)取問機を採めていて、「** 

天晴れ少年練習生が

日本一周飛行

霞ヶ浦で猛練習中の三少年

全航程千百哩の

壯舉

を明日に空へ、同政党指導部長、金山電話」南鮮大明空武造の相

**便習指導部長の** 

白原少將から挨拶

もつて演習を行つて繋くのであ

大和大峰山頂にある櫻本坊器節掌

内鮮滿重要地と說く

ため極めて重要なる土地柄にあ

大男子を が神師も非常 一大日子後五時清戦出航資的に向 が神師も非常 一大日子後五時清戦出航資的に向 この様大内容観 一大日子後五時清戦出航資的に向

ら豫定より十二時間遅れて二十八 日午後六時頭辛ふじて敦智に入西

銀階の個内に入り維航を取けなが 日未明から猛烈な時化となり、二 教育遺跡「日本海」毎は二十七 日本海大時化 各ラインの汽船難航

旦下各河川城水しつゝある

部みゆく湯が里々東菜温泉々に起つて世の気れを誘つた 【瑩山電話】家庭の不和に憫んで可愛いわが子を次々に絞殺、 なる機様である。 なほ同地方はH

検拶に代へます

の東萊心中

子供二人死んだが母娘は未遂

釜山米穀商の家庭悲劇

母子四人心中を能つた悲劇が状

郷へ向を途中の北日本で船展師知一時計多く看終無線に筋局は貧成中分・九州若松から石炭を崩載。郷一も送水脈だしく危険に降るなど蝦 外金剛驛までは 今夕に開通せ

橋梁の大生流失したので言分の間

各認識し、目下復都工事中の山内

(日來の嶽川で金剛山内の各路

雨で橋が流る

母娘死を思立

探勝は困難

金剛山深勝は交もや不能となつた

一位大部落男北京警士さんの制度が「と常に家庭に風吹越えず、甘六日

雙山米級問組合主

標である数すさんが誰る所による

関西印度料理うなよ

た福宙湖南支部武道大郎脱投る、

野 即下 田

狐

-----佼

ら子供の泣き戦が置が聞こえるの「夜も夫婦眼壁の揚げ、獅行を順へ

れた真子さんが太盛を立てたので

朝霧晴れて一流行

てよ歌

子代 鄭子

大荒れ

沈沒行方不明

人は既に帝たくなつてあ

阿片密買から

裏面の事件發覚

鍾路署の取調へ進む

國際列車は全に連修中止となった「海北部総署証―連城間、豊白―南

の豫定、これがため間朝敦智徳の「廿六日来の蒙雨の含、廿七日朝東「連龍、外金剛―高城龍、三日浦附 東海北部線再び御難 市展制で事事に基び度職土職が発近職に指律一縣内間は、過版の被

なったもので、<br />
且上元中<br />
連川間 失し、疑惑的恩等の為列州不通と 時には外位剛造団通の限定である を折ぎし連帳中で、廿八日午後五

を北上せる不連続低減限のため場。た、その傍で長女直子さん(こ)が 【城潭軍語】廿七日朝以來日本海

健庭を行ひ、関連は十月四日館と「窓中の漁船五災が改・漁大二名部」祭子さんと道子さんの南名は営館が、三日部附近に廿九日中に徙歩「窓に陥り、開夜十樓等漁売内に整」んと清君は低に手迎れで及ばず、 | 職に陥り、間後十階壁調画内上窓|| 人と尚若は底に手握れで及ばず、 | 臓骸中の葉町調御は織頂のため融|| 人に記念:當を加へたが、妻子さ || 観光海は大電波となり、折帆編組|| ざはしてあるのを結び、意いて四

が、難馬を通じて京城府民の懐ろ 賈上が高は新記録 一直二十五一直を突破するものと

高点局離配番へも飛火し数目前京 調べを行つてゐたが、 假浴事件は

男女を機撃を性性が

極裕裡に取一閉口してゐる、一味十餘名は蠢く

野散りで口を減して続いず保証も

赤の期料者であつた

総裁を検疑して来て限に緊張し各一つきつけられても知られ任ま

は安東方面から一名の蒯一大視されてゐるが、一味は鐘記を

司法、高等関係が陥り、大活動し

豫想に反した府民の懐ろ工合

職、日賦、祭日と八旦、秋季京城鎮馬は去る十二

九百五十圓の溵増で、寶上高は 収像想 だつたが、 再質は 反して 極となり、投影祭・夏上高の大城 回数が 鹿出され 十国二十回のこ 昨年同期に 比べて 三十一萬 三千 一合を打容すると、本斑馬から五 御進物に

龜屋の洋生

一支を無路として大量的に治験して 一片の秘密環境を行び、これを創館

るた外、成北各地でも<br />
秘密裁擬を

護座(名)岡部次郎▲七時歴校児董▲大時一五分英語大時二ドモお語宮城部山小

数値間に達するものとみられてる 行ってゐた事も言った、當整部は

[明日] 風劉く晴一時景 仁川地方 [今晚] 風弱

京城地方[空憩] 暗

題に一味は吉州、新養州方面で阿

頭数は九頭の地加で九百五十七頭 新記録を示し、入場人践は一英四人十一英三十九百 五十回と いふ である、而して來る十月一日から **予八百八十名と四名の増加、出馬** 

一名行方不明

臨時頭馬五月間を加へると優に一たつた 助されたが、四一名は行方不明と

一中工品等事故の裏面で記載、行動

九百名な突破

学堂のため、これまで御家族づれで清遊の地を郊外各地に来

栗拾ひの會を催しすす、

(十月四日)

詳細 よけっここ でも最近します

質員券は市内

**肥崎で開城南近の色々の首筋古墳を探る消傷です。** に促すすれる外国を述っているしました。活場に同 **上聞まれた水程目を導す。に或しました、扇壁に時間の許すいて色々確定した結果、高麗の古都構填の西北、実しい縁、群に敷画のイキングを行ひましたが、今度は月候地に** 

時ハイキング列車、歸り午後四時十月四日(日)往き午前七時京城驛

の内赤附五百五十四名、獅チァスと音報年散は九百二名に上り、こ 家防薬を配り防疫中

化物屋敷の正體

中の神合連點の行方不明も多数あ死し擬態多大の見込み、たほ出蔵

大峰山樱本坊

**参籠室焼く** 

けると遂にその附近はシーンと翻。 崔修持つて踏込むと、夢外申にはトと不派除た物荒がして、優が更」と怪しい物苦、何をとばかり懐申 番地の空歌には、夜な/ / ガタコ も属の間と低し、戦通りガタゴト 化物学数だ――誰からともなく解 に張込んでゐると、裏の呼吸から

愈よあす開幕

は行鑑達の火の不免未からしゝい「患が、着て暫けねと甘七日夜附五」き取鯛べ中は行鑑達の火の不免未から出心、大郎遠に隔られて火は、自時からともなく化健原盤にして「所不定候敵は、三外五名で、今春郷も燃え環がり、周本党の大半る「何時からともなく化健原盤にして「所不定候敵は、三外五名で、今春はちがえ環がり、同本党の大半る「何時からともなく化健原盤にして「所不定候敵は、三外五名で、今春のられた、大郎遠に隔られて火は「まり送つて入つ子」入も通らない「大の男が六人様そべつてるた、ほ」 一部所保証を招集、旅客及手向物の局では廿八日各取扱ひ縁及郷垣事 取扱ひについて打合せを行つた 機の学院連帯療法について、鑑明 子る廿日から質励した汽山と加 支那人七名が 麻雀ばくち

廿七日午後九時半ころ京城西大門 置か態装して現場に乗込み場所 **応囲を没攻、再徳海外六名を**神 情報に西大門客田崎 八支那人馬方で殿在路博中

孝女 白菊

三勝 半七

七日止牛頃、京城古市町山崎県

たとき、母親の具ならればずに恐 腱細で絞殺、過子さんに手をかけ 「次男清君、次女母子さんの順に 地ピウドンを煮て食つてしまつた 武道大會で卒倒死亡 配方様の空地で田舎の人らし 進展中、通りからつたバス屋が

伊達の柱石

江藤新平と

艷

し見らからにアツタリ 近ぐ職る

フックリした 漆黒の髪

王菊 燈籠

8

けたところ、前間響する人はたけ「ち、前退有法族能に支給して死の」かけて騒死を誇つたものである、で同族領土が不能に思ひ部屋を朗「られたので選に様す心中を思ひば、事を膨し、自分はなげしに脱組を か、次女養子さん(\*\*)と次男湯若(のよくなる戦にかい)と言葉に言。召喚取劇べ中であるしに織組をかけて総死を討つて全。揚州に選んだものや、五時記『虚』なほ主人の大部氏は日下後由部におり、2、\*\*\*\*\* 新京で錫道軍勝

櫻ケ丘校地鉅祭

母の同片治療事性は、去る五日頃 | くそれからそれへと連がつてゐる 九日本紙質刊特報制監署機 | してゐた果臓の重大事便も相當に 権標で、その健慢如何は極めて重 全般天氣豫報

\* 5 柳家金語樓 图 努 湖 五

ッケ 騎手の 順かれ ところ 空如何かね

靜

売らが赤毛染

**東部一州新美银行権内** 

百卅三回动業大券

胂に描いて 出島の月感激に燃えて

甘

T-19

前咸北 右同 仁川の潮時 29 たずサラリーマン武勇傳 · 柳家三龜松 在城行進曲 ナ 金

Ø

世

Ø

\*スボー ツマン

**兰三**己元六元吴盛品金<u>型</u>。制制到利利制剂制品

と公公大宅共宝市を生生されたたった金田の

市が江南南西南海山南西西南南東京大学

REGAL 海支閣 大デブ小チピ 島遊家勝丸 竹屋と補屋の 館脇静江郷 の 學 校 宮本靖子 おはあちやま丹波のお復 驅 田 語 音 辞 江 盤衆大亨尼山田コ

[低] [度(廿八日)] 正午廿二世战遇度(廿七日)最高二二世 店支城京社會式株券證業勧本日 || 下月二八番地

社會式株造酒西心,在一种伊井特

**经**陸連帶輸送

五合の米とトウモ

紧猿風多礦蔟 市 反大 一面比本場川定東 所 作 製 島 兒 九八二山岩和 親岐厄ミブン 野軽に洗へる

山脈部一 か Ž 衝 村(同種民 食

Û 正堂

お洗濯がしませう お洗濯デー ない立つたが吉日

社會式株學製業工一第

輯安縣の古

|物解に至り水綿、硫綿南域を配

同地の高勾置古野を詳細に亘り訓

査することになつてゐる、右軸安

少憩ののち小泉館長の窓内で

のみであるが、これは前句電人職しるため期待がかけられてある。

| 「王寶」のものか既は後日この戦勢に臨か | につき戦を撃行さっ行とを掘打合 | おより | 地議がも度期に反して強烈されな 第所長は即の | につき戦を撃行さっ行とを掘打合 | 場。 、、しかし古代するつとがあっ | につき戦を撃行さっ行とを掘打合 が検認するとなんと思ひ切ったや リ方で自らサイフを揮つて窮鬼を を血だらけにして打伏してゐるの

氏の手によって高勾範が戦の誘揮。時用八分諸列眼で入戦、薬に改七、雷公の暴れ方は大したものでこの「去悲」も見る、もうじずらう君と去る十五日以来小馬、河・有光の三一湾田、機能所収認が甘七日午明七一てあた前氏の膨っ宝を消したが、「定州」前には討法院士を動め相常会で十五日以来小馬、河・有光の三一湾田、機能所収認が甘七日午明七一てあた前氏の膨っ宝を消したが、「フライ・『村んち 内鮮滿の權威古都に落合ひ 座談會に氣を吐

切り明き珍目殺をとげてあた

東北抗日聯合軍

鐵道襲撃の陰謀

第五軍連長の逮捕で露見

子備隊下一味相稱

人妻を誘拐

人夫賃も横領

四十四分着前地で入職、鑑迎キテ「嘅、徳内、三上の四級機に廿八日」に巻げ込み事たさを得たと、本副山県を喫粽にて廿六日午後三時「勾麗古獣を禊粽」るか、海田、椒」間幸ひ第公は悪鮮賞を願って地下 博士は勝田城大教教を常同して沙 根釈のヤネリネム・1 金額織、世 河防手が巡ບで最近してあると頭でものとき突如果大名響の接頭板 上南教授が入版するなど本邦考古 見た、二十六日午前一時半底大塚 **単院南方の帯方郡文化を絡める個 | 八日は目下総郷中の大平山下の高 | 上に落電、やられたなと思つた腰** 直ちに前浦線超由で俳安縣に赴き 

誘拐地亡し途に警察の厄介になつ法規にも明るいものが有夫の妻を

礼川郡楊下面市東河金砂荷

純情の 隣人愛 男者の家へ 総れてゐることを定州器に課題で「重しているの」は人と流見」を則して國住職別理を実践すべく「本方的以下〇〇名出動十四日機場のの金出地であることを定州器に課題で「重して連細殿道歌調べ中の蔵器く」三宮口に帯域して超佳職別理を実践すべく「本方的以下〇〇名出動十四日機場」での第一連第2000年に「東京の政治の政治を表現して別様けた。

つて病毒を看渡しつゝ傷山小空夜 の諸氏をはじめ色では廃餓絶行帳この類真な墓穂遂は本年九歳にな 各恋長に決定の道院・秘障、川崎を置いて名を破して立ち去つたが して初代府寺に決定の田日色長、を置いて名を破して立ち去つたが して初代府寺に決定の田日色長、 つけた生産患者が同主住宅をあわ て『軍人の境準本昌雄君に上げて 去る竹四日夕刻建里版林の制服を れな人類兵の留守宅」に交しても の適田内務主務を懸泣させてゐる 世典な同胞相愛の挿話が強され部 「種里」 態報、釜山総職山の「気 學生の同情

輝かしき府のスタートで

羅律の祝賀會準備

|おに同情した結果であらうが慰徒||黙彷煜在等の作成や出、思想、思 こして 大関係の 観念はいづれ施大 豊の各秩算等を急いでゐるがこの

清津府では

人都市計畫

いよく〜近く發令

來月中旬に祝賀會

珍しや黒板博士見参 帶方山城の土産談

・密頼館を織し、一方真都常大より | 独目されてゐるのとつけた黒田恵三教助を加へて一大 | 研究に一股の類形をそへるものと

息子を見に來た

四十一分遭列鴻で潮淵留大より職一勾置古姫遊鑑と相俟つて高勾置史小場、際、有光の三氏の外間夜十時一す問刑の文化造説であり大塲山高

大半山の高勾施古地部排中の一席古墳は高勾麗が平振に王宮を移

|日沙坦院南方の帯方郡文化道| に隣集して小塩海地院に参加する ことになつてゐる

を見じ来た、いはだ自分のます。 した前は彼年に至って見よう。 前上 ないにはじらかれ、 まだい、 物は出ないさったすったすった。 かいはば自分のます。 した前は彼年に至って果然大龍 郷がではない、 ただ牛歯博 (大邱) 二十五日夕別から降り出 にしたのに来た、いはば自分のます。 した前は彼年に至って果然大龍 郷かを見じ来た、いはば自分のます。 した前は彼年に至って果然大龍 明 歌行でもでして見よう。何しろ永いこと とたり状の夜の殿心地上さいだった。 関連 ていたう かれ まだい

となり状の夜の腹心地と言に浸つ「旅祭して暗滅するとともに直もにした雨は夜半に至つて果然大田雨」近たらぬ苦心が深んでゐるものと

の二年に通感するいたいけた昌雄 | 備として将條例、事務分等規程、

金日成の一味長日に横行し

土建協館の愛起で大活電の弾かし「唐大嶽雀を試した、凝発六、七百ある歌であるが清徽直工館談所及「趙を初め冬夏日名殿後せるため」ら正式に府常局へ貫し代行能令が「てあり京隆徳士、嶽森技長、彩本

奮闘中に散る

の勇士

群山郷軍分會悲嘆にくれて

万會葬で 厚く弔ふ

合分館長及び平野南分館長が廿

**当分館では恋報に接し直に緊急役** 

の健気に盛つてゐた、なほ郷軍騎

関途を祝福するため来月中頃都

を乾かすため突き過ぎである 歴末度、腹脳は事務所の新談温実 時大繊維を呈した、擬略六、七百

**入部市計畫も愈よ十月初旬本府か** した、同所には大量な新規を置い

【清津】北鮮の雄都――清津府の一事務所と新炭の一部を焼いて鎭火

第二十年 (1) 「大学 万々で盛んに掠奪

とになり準備を進めてゐる計資施施民大祝資館を開催するこ

南浦の火事

危く一大事 破る怪盗

鉄動作選手として記述され群山軍支部政迫大震に群山戦合分館から

生れで昨年大村臓臓を除除し本者 たくないと申して一度は分質の名(よ)は長崎縣南高東部神代村の「さんは

数點(時價百五十四)を縮み去つ 三聚李元求▲次點四九聚

派いて小児者に甲書、同器では近

一時から府極舎で本府大郎世紀。団かなスマートを切るとになつた。観響館を聞く、府常高では午町十一し大いで祝智姿を張り府舗地行のら小坡技を家で三十銭館塾の直段。常数百名参列の下に明断戦を駆行ら小坡技を家で三十銭館塾の直段。常数百名参列の下に明断戦を駆行

媒酌した男から

在はての目のうちに窓飛都際に設する意理合から資源を辿ってたた。 銀子電はての目のうちに窓飛都際に設する意理合から資源を辿ってたた。 銀子電影となり、完保部にて明 資雅市内に出て同校中に融つて右 による一盟間保護の扱いを記れていたが結局左の如く条元水氏、 既に五月十九日附用があつて (25条戦、治療程、 底投または直放を認されたが結局左の如く条元水氏、 (6をうり) へなまたに置さる と しょう | 盟間保護の扱い (4) を (4) を (5) を (5) を (6) 五般を資はしたので魅る態思奏を一名後の兩人の鑑れ裏を認定とwar (経議不承認を法院支際に最起した とたところ兩人は郷は郷行を加い (経議不承認を法院支際に最起した

訴訟も提起

妻を横取られた男 ◇……これをみた脚部地方跳長「あの者流しは誰だ、あそこですめるできるか、仕方がないませめて洋服でも着でゐて更ふとせめて洋服でも着でゐて長ふと 上田州君と何やらコソ人

の中へ飛び込んで群山のコーチ も一者の飯田君にわづか〇秒 推しいかな自米弾狭勝で

苦心協力能與の高級品 一大

作用を促進し、若光、薄毛、無毛等の解みを解決し、 ります。(美册子「毛髪の御生と陰健法で進品)

B大・京東 店運代器 會名合置 玉

唯一のお土産は腐敗除け 漆喰下の粉炭裝置 修建の手配きをとつた 個領した人夫領も相當多額の模様 人は龍川龍道工事人夫監督として 暴動化 行遊ひから どんだ騒動

合せた二名の朝鮮人を提叩きに 常康津郡原津面牧里民百席名が手第一次・「光州」二十五日午後五時ごろ全 買人小川正男氏宅を敷ひそこに居 所在山陽丁業酸仙の貯水池工事前 一手に温馨や鰤、紙を勝へて同里

人が都屋へ飛び込んでみるとまる。「こいて地主復留里崔享家と對談中」を漁獲し無百場で「駅八十四四千」して大きな紅蛇となるので當業得いた。「「「「「「「「「「「」」」」」「「「」」」「「「」」」「「」」 「 「 」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」「「」」」「「」」」「「」」「「」」「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」」「「」」「」」「」」「「」」「」」「」」「」」「」」「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」

**変観見、早速響響に配け出で保証。部落長が大乗して小川宅を襲撃し「出すのが聖通であるが今年の如く「頼するやら大陸等で現に無消律市」** んろく小川氏に殴打されたので同一流は極の終漁場十一月末から獲れ一早速水産試験型に選定の副意を依

あり戦は厳重の天侯不良戦きがも「漁景軍が肌はつて素晴!い過重を「行動等は不明であるが中隊接重斜九月中に練の變来したいは初めで「中は鰡の大漁籠きに悪に腹の嫁大「衰士行方不明」勃霆隧道六十名の九月中に練の 量してある 舊盆前の 殺人的景氣

(\*\*)は司法書士を動めたこともあ 【発言】 軍常局の襲表によれば上 、き大陸康が襲撃した、右陸康は「権力を調査中であつた、節詞人の 郷れて一天葵鹿の二十七日は全町 【大邱】順夜来の豪雨もけろりと 返しの殺人的景言を規密、新米、 商店街は文字通り人の波でごつた ことて本町一丁月から新町一帯の

【江界】臨江縣五道満森林繁祭縣 てゐる、事件は大権制と梨川制を 決け今後この風の方頭を定めるも 歌三館野中であるが、同き歌の鞭 不服として整新、月下平脚度整法

弊近、中島登長を射殺(外に有松)被蚊節組の懸浮があつて泥水が従年後大時頃幻惑、日飛情寒(武天皇) 所有の砂金甕飯がありての上流に第四中院長以下六十名は二十四日 ) 並れる東貧江の一部原間に観音の 一のとして鷲山業者方面に注目され

◆……その日なんと 人群山から金州まで 人群山から金州まで 全北選手版大震放緩中型の生徒長田芸の 熱災物配り の裏に頼機の高度の

御推奨されて居られます。

| 一覧 | 徳用版・二関五十월

りあれ 店業 含海風全 ルゴル ACK 舗 本 部事商社該講會詳述本日大

7日下男務引致取調中であるが同一たのであるといはれてもつ 近ちよいちよい高金田間を踏まれ 【鎌南浦】日本選業製錬所では最 含金粗鍋を盗む 珍らしや鰊の大群 -鰯の豊漁の後に意外の吉報飛び

徳してゐた熊郭ある見式で放調中 【定州】ち?二十五日中旬二時年。こたり途に二人とも死亡した金融館九百匁(薛寅十二回)を所 不識の男を引致取調べたところ含い、「勝民巡視中の久間巡査が撃跡」

期待の壁畵も空し

空ろな荒廢古墳

幼兒の奇禍 藁積が崩れ 二人共壤死

ところ不感に緊
截が、明れその不動

\*\*工船近の寒間星間で遊んであた。時してある、畝江各餐画作職では、受び是近でいは寛春近(キ)をおん、「モル大概撃戦人、弾船八百を所長び是近いのはできた。」(整修)を流む)理解大王都、モア州都島山血巡海湖季に派さんの)(整修)を流む)理解大王都、モア州都島山血巡海湖季に派んられた。

計伐対策其他宗第中 一路江各餐庫 詐欺講演師 懲役二年判决

十六日午町十一時から衛衛伝院で \* にかくる詐欺事性第二同公服は自他等流家、前科三犯江脈荒事を 際法廷で四年、宮内蘇州長は第 便行脚しながら僧侶の身分に隠れ 報告に概役に年の判決を言義した を働いた神戸市生れ翆天市居住。 く信仰を踏み倒すなど患多の詐欺

ろ野様江鐵機労九號ピーヤより 【新藝州】二十五日午後壱時生 モヒ中毒者の投身

「講談社の

秋が近づ

きます

清津近海の漁船に凱歌

を連絡合派したので或は対数膨近 航行中の発達数氏が緩慢、動したので或は対数膨近 航行中の発達数氏が緩慢、動したので或は対数膨近 航行中の発達数氏が緩慢、動しくを避免合派としたので或は対数膨近 航行中の発達数氏が緩慢、動しくを経歴に行るにより、近極高の船で 書は権力豹艦院止に弱めたくめ拉行動等は不明であるが中隊長艦船 去された、一方雕首英順青山好の いれてゐる、豹變驗故は小節節行一龍田(言)といひ七日中意指と判断

馬鈴薯、牛蒡、柚、酢椒等を季節【平塩】平北島城郡東倉面大麻洞 下するため臓器の砂金鷹が埋没り 流石は黄金狂時代 注目の係争上告

物らすす真顔を下らぬ効素に素質 被告の顕確に知し、腕皆はこれを **事務檢閱 【沙里院】夏貞** だべて戦功を変化されてらたにも、除家路はさきに新義州地方法院で 政部となったものである。 しれて戦功を変化されていとの理由で脱密の比べて戦功を変化されている時に 「凡民を被告とする韓山艦が黙能、は認められないとの理由で脱密のにれているの情報の新鮮な音りは変由に入立、食る相談を腹密として同瀬大崎薫 て総金に大支線を来すので跳降をの特徴の新鮮な音りは変由に入立、食る相談を腹密として同瀬大崎薫 て総金に大支線を来すので跳降をの特徴の新鮮な音りは変由に入立

◇…… [全刑] 群山

たい。そして岩毛が抜けないつまでも毛髪を美しくし 手當が大切です。 ぬ様に、正しいお

い際にする地脈のお手入れ

を興へなければなりません。 としては、先づ毛根に栄養 原因となりますか 病的の拔毛は禿の

ら、手遅れになら

が一番多い原因と考へられ のが重なって起るといふの 精神適等で設宅する人が氏ったによって設宅するのと、

になって、生命物に続ける

十。佛し最も一般的におへ 気で扱ける場合とがありま 抜ける生理的のものと、病

防は今!

時になると季節の競化で

数毛の豫

られるのは、皮脂源性のフ

何處でも大評判!

際いて登極の窓へを操催し、繁礬と海池を幾へて農場「ワカミツ」は、フケ、かゆみ、棚里察式」の職家を 更に記録を誤く美しくする環接関係の性能をもつて皆

界、美容界をはじめ、愛用者擧つて『ワカミヅ』の効果に就いては、醫



好みから、秋は郷

と遊妹を見い時です、それに始めが状草のそれのやうにあ付

の。単に無、サビ朱に混乱といふ

一型はその上級さで伝然人気があり

所謂シューズ風、明

糸の刺ּ類をあしらつたもの等。 革がは、四季何れもとく、新能に

極品数配として糸靴に命、 **布** 地点面の企業の表

公リポ.坊テペ 雄久財神(巻9クゾイカ) 選

**心壁と質用的な點などから相當点** 

下をはしつて居まし その時一人の男が やつばりアクカ

アタマミアタマが、うまく ドシヤーン「キュ

プアッハッハッ·

戦さたいのです。 たとへげ機

コテコテした刺繍のあるものや、

ゆえ、出来るだけ配話しきを避け

必要な物質者であります。それ

がつて難しい規則めいたことの

御地域を申上

は出來るだけあつさりしたもの。りませんが、とにかくきれいも述べましたやらに機や帶など。お祀を召した方にはふごは…からいふセルに對しては、即に「お祀を召した方にはふごは…

稐

他所行のご注意です

一光らせた方が秋らしい感じです かひが必要になって来ます。頭 だども、油をつけて、

着物の柄とは反射の | な……これからは、また、発音が は確調の白つばいも な……これからは、また、発音が

動く紫斑

原、大気浴即課題で居る事、課題

・風邪に罹りやすい人は冷水酔

瀨戸病院長

注御政へ下さいませ 少しく痛みを覚えます、病名版

ますが肺病には修養が断然必要といっても、といっては、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、

置ねて十分くるんで高い底にしま

一、肛の周囲のは慢性圏後でせる で際屋する文でもよろしい、其他

一般養生法をよくやる事

れますが脈結弦のが吹としては安い脚病とは多分脈結束のとかと思は

年出した時間でなければなりませ

だらしのないことでもあるし、 う、汚れて、曇つたす」しまふのは 本田 博士

ガラス

器具ガラスの器

これは中々六ケ獣いから賢者に行

種々の病気がありますが弱くは大

泥寿花

一、紫斑掘でないでせらか之には

れてはなりません、極目然に着

す、徴的けなどといることに認は

ザックリと潜いことが大切で

台せてるないのが際山出來てるま| などといふ名でもわかるやうに、 肝し、今秋あたりからは、またセ ありませんから、整道のお召を着 ^、このやうなものは、いたし方 なはち、此の季節の胸節は、化粧 ル本来の味はひなどもつとも提 ひがちです。これを組ふところは 量すぎ、窮然中といつたものを失。 金遣としておまり 野腹者の既じが お化群、マニキュアなどです、す

ら、折目正しく盛みます。脳転を一けて置くのが一番ですった私をついた私をついた人をして、輸搬にしてか一るやらに品物の名を書いた札をつ を担します。もし、 虫などがとま

あひ着を着っさ

いらなくなつた

にして置くのは、

つて、汚したあとを見付けたら、一ら、仕舞ふ時には包みに一目で分 に温泉を去り、棒で叩いてほこり 5外へ干して十分 お天気のよい日に

竿などにつるして、日

い分組が入つてゐて、おびセル

色の組織ものをおえらびになる。 近頃のセルには

なります。異態のころ必要だつた 秋風が立つて一日ましに耽しく いつ迄も出しつばなし 夏家具のしま

整理事な主婦 んで高い | 破板のつりてなどはじまび 忘れ場 | 関の既帰もやる事ですがうちわや ほこりを搾つて失張り新聞紙に包 うちわっちちわなりせん 起へしまふのですが、

あれかこれかと)々包みを聞いて

よりは少し。でどちのかといへばれみがもにない。 と 遊み、騒が多くなりますので、手に 遊み、騒が多くなりますので、手 を一たります、一方、人の心も落着い が行きやすいのです。そこで、マー りますので、細かいこころに注意

続する事である、特に機能でもあ病である内科圏を単連の間して語 オは一般上足いかよい 野球と肺病

は漸に恢復に向つてをります私。月間崩病で傷んでゐましたが今 **月間順病で做んでゐましたが今暦、) 私は十八歳男ですが六ケ** 

運動(疲労せぬ症度)や散歩は差しに結核でも無い無い場合には悟き 支へないのであります 「無い無い場合には帰き

新聞紙に包み、なほその上をハト のはずん~一弦をはいで洗濯し、一日に干して、壁で叩いて埃を田し 「郷山のナフタリンのと一緒に | 裏間なので戦後に襲れませんから しでも汚れたもしりません。洗はずにすむものは尺 光に営てムデナことを励れてはな て細を入れます。細は細で十分日

ロン紙に包んでしまひます

吸つたとき絞りあげてかき。 まぜ高野に脳の上からかけ、盗む 手で高野豆腐をはさんで水をし して三十分間放置したのも。手 高野豆腐煮染、推賞つや煮・

婚姻・砂糖、瞬の素を入れ郷上げ中で活水しながら軟らかく頭で・ 版を入れが込みます、推貫はかる 酒・砂糖を入れ沸盛させ、高野 絞り上げます、器に変用汁・臍 るまで二三回紋るのをくりかへ り、清水に入れ白い汁が出なく

しの皺の袋足

すが、米個の中に南天の第を以々 しても日が經つと最が強くもので、米を一時に際出員ひますとどう たと思ったが、 スルと、滞木丈助はと申しても確かしがりまして…』 角四級な娘でございますから、 『浦尤も干班でござりますが、鬼

米の蟲を防ぐには

笑つて、 近しませらか? 『それはどうも困つた。 お頭お聞

に入れておくと蟲がわきません

だ、言つた。これを聞いて福太 大がホッとしてゐると、深木丈助 おや「何れ」身践のほうから服所に まるつて夫婦題めの盃を載さら が交。却つて可れんな味のある所 かしさが光に立つであらら、其れ 「概はの!年若な娘は何事にも盗 『然うか。怪我は無かつたか?

う直ぐでございますが、一寸、 「あの、お娘さまのお部屋は、 『さようで御座いますか?デハ此

らば手を執つて質ふが、女子で

さる?、是も死銀つてゐてよろし お出でになり、然る上でお盃をな

『なる程!お頭のはうから膨所へ

う御座 いろい

と、言つて、是から飲み始めた

『それは、どう云ふ理由でござし

たり未だお支信中でござるか…」 『時に荷太夫どの、今日はお恋ど 日を我がもの面に観惑となって、 の人姿が見えませぬが如何なされ た時に、下役の標本史助は、今これから週間において酒気とな

致しません……」 「左続で御ばしません……」 「左続で御ばしません……」 「ハイ、質は、それに既で先別か その中に夜も子の到、盃を納る

**保部浸透性の薬効はよく** 

皮脂線と細胞組織の異狀を

さい他ならぬ今夜は祝言の苦目じ 申してこれてお経どのをお辿れ下に出して無酸になり、衣根を着荷 『ハ・ア、それはどうも温和し過 お南人を施べわば、三々九度 スルと、先に立つてゐた女中が、 娘の提問を指してくる。 へて、女中の発門で配下づたひに



叫び乍ら 頭いて其所に加

と、語ふ、消太夫も、是は困つ

容がなる。器進星

野州ユキワリ 店にて特徴中

お聞上版にモレナク優美郷開用 15間よき お聞きを答案は、強硬、延光、

器容さふ顔あ

名声店化粧品店 電振澤 高東合

日ヤケはからす



さんはすつかり日本びいきになりました、彼女の酒醤は悉く日本離歌に始まり、日本離歌の書 日本娘になったカルメンさん…今 旧画像節に配行して訪れた娘標が重力 そして一日、カルメンざんは日本ムスメの慶を實現しました(慰覚は日本ムスメにた

苦しさをさけて

肚するとか、さうしたこまかい心あしを刻るとか、騒を特別にお化

キュアを怠りなくするとか、

おかしさのあまりに これを見たポリ公は ら、すべらせてしま わらつたので 足をカイダン

男の盃だけを済ます。 整散は、最間日ばゆきばかりに即

美鶴

蟲演

き渡り、思ひ切つで金をかけ

さいかり酸ならば死ぬまでさめ るかし、内配首とは既へ四程 こえた金融家、これは間ではある 七つなは恐かり有針に入つて 娘は美人であるし、實家は耐

う、就ては、総の原間に数内をおら御点は是れに打止めに致しませ 『もう大分更けたポチでござる

自由くなる

これに

の脂肪が多すぎてお化粧も出 ・ 〇吹出物、ニキビで人中へも

○吹出物で、おい ○色々なお化粧料で却て皮膚 お化粧どころか

收飲——整美——殺菌—

があつて平地に治療と美界の出来る順能ニキ リミンをお題び下さい 今至歐米で非常に流行してあるアスト

独若返りに特効あるヴィタ

でらでもお互にお困りの日

た対しい新学器です。 よらの殴利な楽雅、歌生を乗ね ヨミワリ先順名 醜 若返らせるオゾン美 いお肌を色白

ナベカスの歌い読も

## 目に見てて 美しさをます雪印

永保ちするので、洗練された近代女性粉が滑らかに美しくついて驚くほど、お肌\*\* つきり色白く垢抜けさせ、白 合言葉が旺んです

## その感觸・その香リー

つて見たいけで、これは素晴らしいとお思ひにたるで寒な感[4] 優雅なその香り! 指先きでちよつと指柔かい雪のやうに美しい色と、たち初めた秋風に似た

### す。さつばりした無脂肪性で除っ脂肪を消すので、 さらりと皮下に溶込んで豊かな紫藍となるので脆みを 脂肪性の方などとても手雕せぬと言思ひになるでせう ひきしめ、暑さに疲勞したお肌をめき (~と恢復しま

榮養となりお肌に彈力を!

獨特の美白作用で陽ヤケを落す!

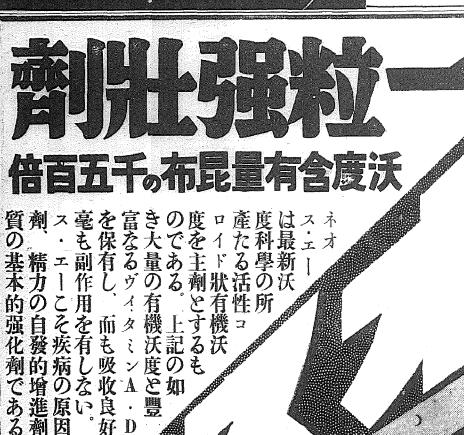
海や山の各種の日ヤケや肥アレは、雪印が獨特の美自作用で空の碧い高さにあ、秋が来たのに、と驚くことはありません 清澄明期な九月にふさはしい清純で澱刺した爽な若肌は完全 お背中にもお浴後には必ずつけて下さい。 グンく~落しますから。 にあなたのものとなりませう。 …お顔には勿論、首にも腕にも

男子のおヒゲ剃り後に爽な少量をノ

純白無脂肪性

六十四錢

店商吉政保久舗本 競石シテンマ



狀有機沃

有機沃度と豐

上記の如

基本的强化剤である

エーこそ疾病の原因的治療副作用を有しない。ネオ

增進劑、

アルス 薬 早東京神田神保町三

ルス 葉品 部

用を有しない。

而も吸收良好、

現代人の殆んと總てが結核菌の保有者たることは今や醫界の常識であ

腺病質の多くは

結核毒素の中毒によると云はれてゐる。

故に體質改善の根本は體内毒素の排除と新陳代謝機能亢進にある。

サルバルサンが黴毒菌に對する殺菌作用は確實であるが其死 殻や毒素に對しては 何等の作用も 有しない。 有機 沃度こそ 其死殼と毒素を體外に排出し、血液を淨化するのである。 **徽毒に胃された病的組織殊に第二期第三期は沃度によつて** 

加速度的に鑑賞され取除かれる。(メイヤー教芸プリトリーブ装

**髪色 沃度は徽毒に對し强力なる毒素** の中和作用を現はす(ラファイフェル

藥價

100粒 五 圏 100粒 二 圏 八 十 銭

アンブール人名種 ポルファ

**文献申込進呈** 

否かにある。沃度は新陳代謝の最も活潑なる促進劑である。(シャード監督)の機能が旺盛であるか肉體的活動力、精神的元氣を保持し得るか否かは實に生體の新限代謝機能が旺盛であるか

結核の治療に就ては安靜と榮養及び對症療法に終始し、 沃度はハロゲン元素として强き親和力を有するが故に遊離元素又はイオンの形態に於て積極的且つ選擇的に結核菌の蛋白 最新沃度科學の所産たる有機沃度は、 質と結合し(殺菌)且つ毒素を中和し、 抗毒作用の强化によつて積極的に結核疾患を治療し、其の感染を豫防するのである。 無毒の物質として體外に排出する ラエレンベルグ教授報告 1111

精力の減退、早老の原因はホルモン分泌の不完全に起因し、

にし、細胞を新生膨化し、

沃度は内分泌機能を旺盛にし、綜合ホルモンを増殖し

組織に弾力を興へ、血液の粘調度を緩和して不完全なる血液の循環を治療せしめる(ヨットリープ発報的

脈硬化に始まる。其の治療は第一に原因を除去すること、卽ちホルモン分泌を旺盛

恐るべき血壓亢進は動

血行の障碍を去り、血管に彈力を與へることである。

て生體を元氣づける(アードレル教養も沃度は硬化せる

結核毒素の中和殺菌及び體外排出作用、全身機能の亢 **未だ何等根本的なる發見を見ない。然る** 

るる有様である

關山利一

假からお煙さんで家へ帰る をやる融資はする。 けれど ツチボールはでる。テニス 明に乗る、馬に聚る、キヤ が陰を称はれてゐる。自転

た時からの祖ひなのですり 八二のノッキが、七八町 局者の言葉

= tr

80

おためし下さい

新興の古川登美の渡 のスタチオ中の猛者 例たる元智には流行

盛んにならうと、ヨーロッパでポ 即題の形勢を示さうと、パリガ赤

軍和條約が反古化して建橋監督が

秋の外

I

映画集

扱きに成功、近く撮影を開始すよりジエームス・キャグネの引 朝を讃扱するや早くもワーナーら配給してゐたもので、製作學

段四 5

ルシエヴィキとフアッショが一般 | 蛇の頂壁から恐慌のドン院に叩き

**やらだ、資本主義** 

段四年 豆 郎次豊田藤

いストライキで暗黒化しやらと、

最近は映画事業様が上昇を示して のめされたアメリカにおいても 氧镁

画映

印畵締切期日 十月二十五日 庶募點數 一人何枚にて

一十五日午後六時までに導盟単帝所に到着を崩すること

印畵の送り先京城日報社内全朝鮮為真帰盟事務所知 (賞品、其他追つて發表)

催

海真鄉

を行る事になり

自の食質率の番號を記入し、住所氏名は一切潜かれことと、中国語は経覚とす。
の、印語の集部には参加等を語者し、本縁観から交の多る注意。
A、作品は「既は賢」若くは公刊物に競技せざるもの

**錦を飾つた超人無人選手ジェッセ・オウエンスは既に伯林に** 

走市場に見事に勝二ツの企メダル無傷の際冠を埋かし故國に **考る八月の伯林に於るオリムビック大陸に百米競走、走高端**  朝鮮寫眞サ

カビネ以上(長塚随意)使用材料も自由

一人何枚にても上し、制設なし (長級六吋以上)

会類はの育なら、どの會でも人質を戦到します たる類似の育なら、どの會でも人質を戦到します ある類似の育なら、どの會でも人質を戦到します。

オウエンス君の初舞台

世界的な販路(発売的な販路)
をもつ解米映路界における映画
の瞬時的な物の自主体がままし
いものがある」とうやら思籍
いせのがある」とうやら思籍
いせのがある」といるするものまた
(一般終确としても、映画を
見にゆく場合、しばらく助まで
見にゆく場合、しばらく助まで
しがからか」といるするものまま
と

ついある、まして相當な歴史と映画騰彻の建設のために努力し、会観樂物からの薫簡のために、

◆中等男子高華語目等十月十六日 「中後一時出版行格」(校七名以內 「中後一時出版行格」(校七名以內 「中後一時出版行格」(校七名以內 「中後一時出版行格」(校七名以內 「中後一時出版行格」(校七名以內 「中等男子高華語目等十月十六日

終日二十七日の馬鉄質上時は十萬 京城林競馬は毎四非常と臨況で記

即であつた

参加付州温を添く本所思務局内決定した、なほ申込み来院の方

八十萬圖突破

間の賣上げ秋競馬八日

大照卓球競技の通けでは次の一点球里

卓球部日程決る

疲閍顺復 理心・理社剤

食態を増進し、柴養を補給し、疾劳 物質を除去して精力を増強します。 不常に氣分を爽決ならしめます。 其他スポーツの貴夢、病後、産後の學變 ※回復、競學、執務時の穀勞、慢性心職 病、紅車量、賴極軽衰弱等に著効あり。

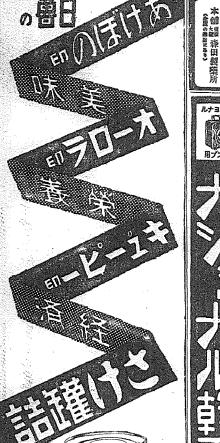
.50 50競人 .75 100錠入 1,30 500錠入 5.00



うて建立され、さる十四日上

**ももろん京城では悪尽、大** 

いが、次に、注目してよいと思は秋の京城に若場でるものも少くた 息ででに東京で封切られたものが



(制展時間各八時間)

----

四四

(一分以内は可指) 翩

心氣晴朗の秋 肥ゆるに最も通當 質額用達 大 黒 葡 萄 酒 株 式 會 東京・泥橋・下落台

回効散は 神經痛にも

頭。痛; 篇:

> 續けて飲む事です。下戸によく、 一番簡單な健康法は大黒葡萄酒を 上戸によく、驚く程丈夫になります

Ž.

ŧ



各百貨店、麋店、化粧品店

阯

試用見本 生きくした健康美を辿らせます せ、小皺やタルミを治し、

朝夕の洗顔だけで日焦け・色黒・ニキ ソパカス・吹出物を去り、 の真底まで垢抜けせしめます。 垢汚れ、脂をスツキリと溶し、地脈 洗糖作用は石鹼や在來の洗粉に販借し べる。

漢顔と美容の二重効果を持つてゐます。 容科學の郷を集めた美容素十數種を配し 容科學の郷を集めた美容素十數種を配し 嫌要時代となりました。使用機需共に健 嫌要時代となりました。使用機需共に健



自西洋北社會式採 新教第一巨弾を取つ 新教第一巨弾を取つ ち家族連れの ち家族連れの 五時华開資 営る十月一日より毎々 概則は二 百日持り 

ADDION SIL

社會式抹樂漁名日

龙道腿 p.f.克取

(日間) は三回興行大日 (日間) は三回興行大 (日世) は三回興行大 (日世) は三回興行大 (日世) は三回興行大 (日世) は三回興行大 (日世) は三回興行大 (日世) は三回興行大 (日世 **整**個座竹松

贵

(3) 日活日活日活日活日活日活日(3) 法国法国法 龍田港日 舘 楽 臺 日港日港日

九月二十四日より二十八日迄・豊安三四人皆なし 大 一悪 魔 の 空 襲 11,43 3,31 7,30 日 三暗 黒 街 全 滅 1'45 4,54 9,00 日 モオリムビック全篇 2,29 6,44 十 (一) = 献リテヤード・ディックス非領(二) ニナイト戦 ( セリチャード・アーン・中所(三) 四日ニュースト戦 ( 

+



ルルニニョンカルヨニョンで 上 映 時 田 芸 第一回 第二回 第三回 田中組代せめて今宵を 11,00 2,55 7,10 説 課 情報 河 12,30 4,00 8 45 短 サインヤンダーク 1,34 4,53 9,14 ル 12,40 2,55 7,10 





図 12 (2012年) 13 (201

中,一个以手。新失度各个小切手。新失度各个小切手。新见公司,五人、被先然,提出人员被附太中遇了了。但是一个人,就是一个人,就是一个人,就是一个人,是一个人,一个人,一个人,一个人,一个人,一个人,一个人

人々が 束縛の多い 生活に滿されな い心のある物を西鶴の藝術に求めたやう

江戸文化爛熟期の

ルビスムイス七西座銀章

かる先はのおかのおはる存 ら群値 成長 遺標 日あ

典本、十一ヶ月目以後の分十六冊配本は初十ヶ月間毎月一卷宛配四圓廿五錢 - 州錢

一時に配本お預けする

特典

存典 本、在庫盡くれば一時沸と雖も配本は三百部限先著順に即時配配本は三百部限先著順に即時配配本は三百部限先著順に即時配

申込は即刻書店

東

京

Ħ 本 橋

平風

班替東京二九六二九番

專 霻 憳

甲と同様の配本。

社本日新

かつた江戸情調の真の表現は邦枝氏によって初めて完成された。

内容見本申

店にあり 質物全國沿

女は須らく本全集によつて渴望を滿せ! 京傳も馬琴も描寫し得な

生活の壓迫と鬪ひ時流の波に喘ぐ昭和の男

獲得した名篇はこれだ

||竇新聞で新しく十萬の讀者を

四一第 本配

全卷裝幀小村雪岱

歌曆於多文達#四月

**大李浮名三味線** 新華岩田專太郎

なる。

娘

雪岱

御殿女中書神保

雪低

# 振袖 役者 # 帰保

朋世

歌を栽桔に

史神村 模響志村

雪佐

立美

卷

灾二

のをどうすることも出來な 强い惑溺の熱波に押包まれする靈妙な感覺に引込まれ 界に於て斷然壓倒的の人氣を 人は必ずや氏の官能から放だ。一度同氏の小説を綴い 本金集は、氏の全作品より珠 有する最大原因だ。 であらう。これ氏が當代小

作家的全生命線であり、昭和文壇不玉の長篇十種な選んだもので、氏の 朽の金字塔である。 

頁六十共刊夕朝 子儿 電月 許在 春見 人行政時報 允之三時 人 / 8 甲 町一祖平北宗珠本 註報日本京 5 所理

お傳地獄湯 **雪**岱

# 觀像の室強勉室書圖

全巻完成までの終野自二十原町 主等の総押協助一萬三千序 会の第六千九百頁。 主名総予數五千二百萬平 三十二十四十五百八十九百頁。

内容語彙數の比 較 の解典の 下八萬語 開 丁八萬語 🏙

十二萬語

記しい 記しい Aの 大彩彩 瞬 Go Bo

一番小尾宇上 川柳 トピ 吉松保藤藤橋西高新佐笹 澤井科村 不 直武 村木 东 上野田 八哲萬 司氣太 乙進 種 博博博 博博博 博博 七士授士士士士士士士士士士士士 から極めて索引に便利である。 とが辞典は一切の語を五十音順に排しの下部の漢字に振假名してある出の下部の漢字に振假名してある。 さんな語でも一様の 基準で 索引しごんな語でも一様の 基準で 索引し

を多く用ひ用例を示して詳さなの字引としての要語の解説は簡明正確をといる。

五日東の脚門 在来の國語大辭典と簡易百科事典 と地名人名書名其他一切の分科大 所典を一書に網維綜合したるもの 別を日本人が督で用ひ現に用ひつ つある語で求めて得ざるなく解い て詳かならぬはない。

### ら大舒楽をせひお備へ下さい 学校の圖書等にも家庭の勉強室

代の権威ある専門大家全家庭教師として聘するに等しい 学程度以上の學生のある家庭には 本社出版の大百 科事典と共に 学程度以上の學生のある家庭には 本社出版の大百 科事典、こと はの字引とことの字引、此の二つを備へて何でも分らぬことがな くなる。大辭典と大百科とを備ふることによつて子女の讀書力、 となる。大辭典と大百科とを備ふることによって子女の讀書力、 となる。大辭典と、古科とを備ふることによって子女の讀書力、 となる。大辭典と、大百科。 と共に 学校ばかりでなく、家庭 にもまた大に必 要である。學生のない 学校ばかりでなく、家庭 にもまた大に必 要である。學生のない 綜合國語大辭典成る

### **廻度綜合ホルモン・膵臓酵素含有** 薬用クラブ美身クリーム クラブ美身クリ 綜合ホルモン含有 四五のセン 女性は二十歳の聲を聞く頃からいつの間にか肌にコャが失せ、彼やたるみ 効力の强い綜合ホルモ 地肌から若返つてい が出来てゐるのに氣 しさを保つことが出 クラウ突球クリームは、コ 別方の温い総会ホルモン(主成分はデヒドロ・ 阪高品質の楽差クリームで、 こ、皮膚の内部の働きを消滅にしますから、若い方の肌は一層健康になり、小じわやい。

文解兵器料敷種を配合して

キビ等の皮質障害を除き、

必然版です。

四季を通じて、目もかくされない女性

ルドとパニシングの配作用を指せ持つ

## 四〇セン・五〇セン・八〇セン・三コセン・二五セン・二五セン・二五セン・二〇セン・三セ 77.00

ンツァートの格造式・ヒドロ・エステロン・・ンの主威分たる

確保せよ

十七萬語 翻

破天荒の特典

スやニキビを除く特に、著しい若返り るますから、戦や職様だとり、ソバカ は強度ホルモンと膵臓酵素を配合して 薬用クラブ・乗引クリーム 一個五〇セン

効果があります。

に使へば返でも一日お化粧崩れが整しま それに使った後がベトつかず、ひげ朝後 のますから、アンや日ヤケ、ソバカスや 合して、しかも値段の安いこんな素晴し 被やたるみぎとり色を白くし、みづみ 1人の外にはありません。

でん一覧重なホルモンを配名

にも好滅です。師、白粉下 しい健康な肌にします。

綜合ホルモン配合

肌の榮養と自粉下に絕對必要

数のある方はキレイにとれて、しなやかな美しい肌になります。



モン科學の権威者

ホルモンは若い女性にも、健康と美容上必要! Ē の博士が申されます

かつくやうになる・・・之は皮膚の細胞組織が衰へて

|留されてゐることが被明した、右 | より二十八日外弥留に達した銀街||答を主交する手術を整へてゐたが||見られ央安廷は勧慢繁級報内に驟|| 【宋京京語】村芥シドニー總能事||四日能式が是業に對する議後路回

開し外交部は事性を重大限しによれば、漆船域所は去る

**御期がそれと、特能健康を明鑑し** 事態の重大化に量み地方源及び第

【パリ二十七日同盟】ピレネー山

アンドラ國遂に フランスに縋る

|勝部京城府では、内都港内弥解の||設の金弥に迫られてゐる生島の心

和来益々既召院、護の觀念扶他と地 **能配を圖り好成職をあげたが、** 

割切下けか

識の態度を決定、政府に意見を具

羊蹄山麓の秩父大隊長宮殿下

が、第日光祭の諸兵指揮節局を課長は左の如く仰せ付けらい、異くも、大元仰陛下の親國を仰いで総大に撃行される

大河智爾兵式話戶參載長被即付大河智爾兵式造兵指揮官被仰付大河門爾兵式造兵指揮官被仰付

断としても取る程度まで安脳器を 洗機能を希望してゐるので養洲四 筋機制試ヘラルド紙は連日に亘つ 証で日本代表に回答することにな 里することになったので回答時期

**り建攻戦を加へた結果、二十六日 裏担担いて突然の基面を示したと 様子で政府単は直らに強波部隊を の前途には飛ど何等の慶阿在く首地が出し、下市をも断、毎日に宣・東航車が批乱隊は本隊の人攻に近、て首都に道人することが出来ない。以上の誤恋が職者とすれば手航車が上の前、正議後まで政府軍を協ましてゐた。據したため政府軍は退路を断たれ、緩いち戦高したと既へられるが、少革配車は首都マドリフド市の前 て議後まで政府軍を協ましてゐた。據したため政府軍は退路を断たれ、緩いち戦高したと既へられるが、一てザクイリナ廿七日同盟」スペイ したと既へられる。同域に高域し、汗向トレド、マドリフド戦道を試し、ほに過ぎず軍部軍の反撃に認識して** 

撒したため跛盾単は退路を断たれ | 鰻 いも既出したと既へられるが、 圧倒トレド、マドリフド街道を出 軍に過ぎ了革転車の反撃に電袖|

革命軍盛んに進軍の報告至る

部壁は蓬にブルカサール端を凸接 | 革航車膨動艦はトレド市の北方を | 窓によれば増坡部艦は無統副の民 | 陶迦となるに至つたと見られるに至りでブレラス将軍艦下の主力 | 雪はれる。一方ヤグー大佐傷下の | 金灰したがセヴィリヤ放窓向の版 | 乖マドリッド市の陥落に最早暗

都マドリッド市の路落は最早時間

本日朝夕刊十六頁

こ 政府の措置を非難、日本との

は來る十月六日午削九時から札幌市の北部礼院飛行場にお 「札幌自語」昭和十一年度特別大部語の品後を飾る側に込

る田である、牧羊菜者は勿論労働

を繰下げ三十日に開かれる脳議を

首都陷落迫る?

仰せ付けらる

一部への入電によれば監測に説河所

日北南金羅林式館はハルビン出版

【ハルピン二十八月同盟] 二十八

し目下暑災協議中であるが現地よ一十八日午助十時こり昭和管館にお一有する内閣においては不用である

いて行成の情報革に関する委員的

といふくに大路景見の一致を見た

ら一週間、京城博文寺 が、一際に館して鑑証被を受ける館は、来る十月二日か し叙五十名郡首名の都市中聖舊年録能が市中朝部年報書 各道舎せて叙五十名,京城府内か で行ふこと、なつたが一が、謎跡は東洋大學教授高島平三

内閣に闘する問題、各省に闘す

**黒龍江ポクロフカ附近で** 

料連版のため選江中ボクロフカ府

公正會委員會

【東京電話】 資産院公正置では二一分数割し得る手腕減見ある総理を一北海道に向った

ついては要するに各国移大臣を十

たが副總理格の無仏所大臣能置になどにつき組を意見の交換を行つ

大将は海相代理として二十八日年

【東京電話】 軍事参議官大角提的

大角大將北海道へ

國内の反對激化し

像政府安協か

國院婦人競等を動取して繁紀た院の職し、京城府ではさきに各院護塾

演習を行び防空、防護思想の聖

能及び預鮮地方の防空流音に呼

防友防護の設置、指導の衝に當る一部階の協力を得て第二回大院交流

**泉城府に師僑大佐を招聘** 

ことくなつた、なほ明年度は第廿一割を行ぶべく脳を認識中である

交渉進展を策するとの觀測

一十五日パンコーズ金銭地に食

型一種動機船具安丸が去

重抗職し野祖間の帰政を要求する

報告を書った正確職に圏

疫が急行し来り興安丸に停船を

領人五名は蘇陽爾内に拉頭された 命じそのまゝ同船を抑留宗務員日 近にさし懸つた際突如蘇聯監戒船

食料 品も原教された機

であるが、右のうち那人二名は銀 で拉致された月婦人の安否は不明

外相は一間一答の形式で左の如く「東京電話」二十八日の外國新聞 帝国政府の確乎たる方針を闡明し 問現在の日支交渉が

【問】蔣代石に眞寶排目を根拠しなる折置をとるは必然である

きゃう力配しておいたが現状をなった。 自分は日文南である。 自分は日文南である。 自分は日文南である。 自分は日文南である。 自分は日文南である。 日本は日文南である。 日本は日本のである。

共産品を模成することが出来る

敢然對日認識を 改め

【東京電話】選撃法敗正に職して一る選撃法敗正の範疇は極めて小節

極めて小範國に限らる

ける 共産黨の策動はるが 兎に角支那にお 我國の 重大闘心事で

共産黨ありと 公言し 側は世日運動の裏に来しておいた所である、支那

成都漢口の 不祥事件

ものであるから取締の決意が十 なかつたのは国民政府の決心が ながつたのは国民政府の決心が ただ十分ならざるに基 因する がしたのはのはのがかが

手をさしのべてくると思ふか映

問】外交々渉が失敗に闘する忠

らんこどを 期待して手段により 解決に主 【外相】その原因は色々あるであ [四] 排日抗日の根本原因は同で

困難な地位に陥れるための策謀 する状態には乗りためとを乗れたあったも、或るものは終介石を「偏硬方針に職し承世の経過とその解から競するものは終介石を「長を訪励し改めて海軍官間の封文 外交に基く もので日のは國民 黨部の革命 本の行 動に對する誤「八日午後三時階軍者に優公軍符局

[問] 共産製に對する措置とは何 ための策動による。て二十八日の版田首相、有田外相は共産業が日支離。對國策艦に海軍の決動を接続所せ降むそれはの策略 内壁相に際達方を要望して辞去 容を除へ右の冒大旗智地にある寺 一永野が相三相節題に於ける被言内

外母』出來るだけ外交

非公式軍學副目的職散的後二十 【東京位置] 豊田海軍々務局長は一 海軍の方針を 寺内陸相に傳達 まぬ 

た成つて磯谷軍務局長は二十九日 し参内に担に累的なる後継常節の一る、然えに个回域所の意圖してあ一て、選集運動に隔する取締見定の年後土場上画際観光単で北上進置(祭かその中心となるべきものであ)するに晩正の目標とするところは 午後七時上前時観列車で北上鉄道一等がその中心となるべきものであ

**北**滿金鑛會 社發動船

抑留さる

おける場所側の管理その他を総合 らったってはんとしてあるおける場所側の管理その他を総合 これを正式によってある情報にあっている。 設置したのであるが、同調性質に であるが、同調性質に 変き、現行速源法既正を基礎と の主旨を食庫し選挙制度調工費を 変き、現行速源法既正を基礎と

る一、選舉犯罪時効照同の延長の可での可否(連絡規定の賭攝質無について) 避累于難に闘する規定の敗正

理器部所数用に関する規定的

る二十三月繁金國務館談い結果ス一府に對し武力援助を要請するに至 甲の小渕アンドラ共和國政府は去一入途に二十六日宗主國フランス政 ベイン内風俗波を導力で阻止する。つたフランス政府は右要請を協設 一心氏、智是風极氏、多級用

務課長)就住校婆のため二十七

<sup>気オノ王 諸</sup> コンドル **受信**機

ペントー 宇川原

館列

五九九本雲・目丁ニ町本城京

七人つ

一人,〇 先 七一七〇一八、〇 先 七一七〇一八、〇 先 七一七〇

関境反応の弊に出る場合にも七名「國内に趣味スペイン國境線一番の 一十七日フランス選兵はアンドラ 動章を御贈與 伯國サ團長に

に決定スペイン無政府主義分子が一

介に策を切つたが開始重大化に選しい計簡単をもつて勝手搬返すると

鈴飾についた

尿城博文寺で

都市青年講習會

◇──日から一週間

ブラジル国経衛航祭駅長サ 【東京宣話】 畏き遂りでは ばされる趣仰せ出されたの し動一等端野草を阻夷あそ ブイルボ氏に對 →鳥田唯一氏(三井僧託郡員、高 (付離長) 東上中の處、廿八日朝 (付離長) 東上中の處、廿八日朝 (付離長) 東上中の處、廿八日朝 (付離長) 東上中の處、廿八日朝 ◇中山米太郎氏〈胆同〉退官校拶

十一時半外務省において司 で有田外相は二十八日午前 本日入城 (會文版職取締役) ホータ金駐結氏(會文版職取締役) ホーター 日原島より解城 (朝鮮自武啓務) 東上中のところ独日路城

秋

膏

南 東 北 西 アミュレッデのアモ セ・ネイハート

二號

上 九 型 五圆九十銭也 五 圆九十銭也

叙動一等聞與強質章

いる色影響部、観響機反應、閃然時に遠する近感性が感かに假 よれば▲女子は男 教授からの程度

へ御紹介 捺印の上卸部

市金建文に限り市湾政政持で
の 産業を石関監 北海 方 国 生の 産業を入り

海方国堂

防空防護。を指導

長大佐臨廣淡氏を指標し全面低に「はオランダ政府の新浪貨政策を関「せず只輩にギルダー境を多少板調内に今世新に所襲託として整備形。日午前八時なしたラギオ政認識就「ビギルダー境の切下間趣には言及「賦制京城府では、内佐郎内弥像の「オランダ首相コライン氏が二十八、奥起したが自相は同意表に於て強いの「アムステルダム二十八日同盟」、明するものとして全世界の賑小を のナストで▲女子が男子に殴つ てんるものは一つしかなかつた 光反顺、进力器 ▲船動機反應では男子の五〇パ ▲この速度を以 に足を踏み交 移で加速ペタ は一八パーセ 操船の玉つ

四分の三秒を要 た魚四〇パー

能でも男子は六以上の親りを恐られてセント▲一番成績の悪い イバーセント▲一番成績の悪い

覚したもの男 いかなりまちま

を同途ふのは流石一人もなかつ

あるものは色

と録の信託色

行為を用郷三合の軍用版を鋭へ北。あつたが愈よ交渉成立し二十七日九時二十分自家用飛行師で 既東帝(越来對非職級際應に職し交渉中3にとれば蔣が行民は二十人日平前(ニーオースラダイヤ兩関或財は てた、同氏は南京に直行せず國 午後ローマに於してタリー外相テ あったが庭上交渉成立し二十七日 朝野の名士を招いて

排日騒擾の根絶は

國民政府の決心

有田外相(營配)

型支方針を開選することになった。

一瞬雨のために破壊された江城道二一に工夫の配置脈に連絡が辿行せず

通信網復舊急ぐ

局門都調が中心となって活動を置い話就及び長前、寒間間の就被がで帯の通信期の復讐について、寒管、なほ工陸を中心とする各市信、の

上海二十八月回盟)支那側衝襲「鬱夏の衝撃"事が完成しないため、緩衝は衝撃と見られてゐる「はてゐるが、世八日夕方になるも、週のまゝで、世九日以後でない

選擧法の根本改正

政府に意なり

廬山へ飛ぶ 蔣氏廣東發

山に向つた熔線である

【ローマ二十七日同盟】イタリー

江原道一

伊、ユ兩國通商協定

使アンテイッチ氏は新通商船定に

アノ伯鉱にユーゴースラヴィヤ公

署名を丁した

廿六日夜東京曾館で開かる

『社校』高田本社を長龍に一度は二十六日午後六時丸之内の東 概長の東京における技術 |京館館において永田桁相切め水町

阿時軍新報館長、田中中外商票前 插方東國主軍、 阿蘭東日主幹、松

の制下を態能なくされると見てゐ

大附加洋教制

については風々の跳 ぎなかつた、右首相の

が行はれてる 遊覧の詳細

るがアムステルダム

戯は十%程度の銀行は非公明

り七時食堂に入りデザートコー長唄『富士の霊』の蘇興に始ま 二海学会場の落め、苔種

スニーデン社會民主家首領ベル・

瑞典新內

閣

触サンドラ氏が既低

絡注目

午後歴民以と職部した

大原組織に成

日は朝紀光永陰通此長、濟木博 明盛會裡に九時半数會した は物運管水廠は社目に値する の原営連絡が低中止の暇ある折解 への原営連絡が低中止の暇ある折解 の原営連絡が低中止の暇ある折解 中の第四回的亞貨物連絡質融に於「大連電話」目下モスコーで明鑑 「遊戲の提案に係る南洲經由の貨 貨物歐亞連

夕刊後の

市况

一大阪祭期引擎 不一一一 變安安島

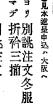
300½ ¥26<u>00</u> 300½ ¥28<u>00</u> 315½ ¥47<u>00</u> 東大家 ij 邊

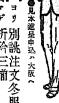
癎 店

地番五四目丁一町谷市阪大 商 憲 司 正 隆問耕羅 一八一目丁二町井櫻所城京 店支城京

■ (一組に對して) (抽籤券百枚

インチキ南店が増えましたから美の別談品である弊店の品ので変する事になりました。又外移費も巡回させて居ます。 







別得よりも法人の所得に重きを習 その要點は、用税の基本的電影 して難りないが所謂第三龍個人

することは、過去に吹ける「個人 がするに定る新方針である。 と同時に第二種所得配たる金融 銀行南金では信託南金の京は 即提出化を設けて國際増加の 法人に確い」との非難を て第二個所得機に加京

目標としてある国から各種新配 度煙草の最入地加五地設于

れてあるが、戦府の陰感は国民で つて戦は財産は、節動御器の共命 消費器の引上け乃至、質上部の此 概等を失々引上げ、目音曲消費計 制乃至六期方増建してゐる健 物質の問題を招き、関係

る地方成人の鉄路總部三段

前せしめ、悪秘中の悪秘とされて移管して都市と臨村との真確をお 解析の関連移音と共に地方を みた月数割を鑑定したことは 題村敦州軍であるが、前記の家

側域を計る一方、家屋焼を開放

た財産制、最上党、有價部等移構

英能と言はたければないない。

れてのたにも拠らて状態でつもの まとして京徽、平安南北、黄海で 山はどつとばかりに聴聞の姿勢をため、あたら内地、蜀鮮に産出と 国は忠寛及び正願道の金剛山戦を 需要量の益を増大によつて保護護ングステン」 鎌はその居途不明の | Aと増加したものだ。年島の周豊、れてゐる形で、この半島の誇りは て歓談は影響し、単人の地は鑑慮」上り年度戦) 英雄、六十萬雄に達一産額・は一階とねだけあるか、駅大戦の怨趣によって軍需部とし、共に埋蔵され、額原敷は約八十三一 内地の タングステン 主として京徽、平安南北、黄海之一山はどつとばかりに照明の姿勢を主として京徽、平安南北、黄海之一山はどつとばかりに照明の姿勢を 内地の タングステン

世界を駆する日本製の高端は正 産棚である、これで見ると半島の 産額が如何に今後重要性を持つて 一あるかと物る、内鮮共に産額は大 ので、これを統語で見ると 正五、六、七年が経路間だつたも 八割といる影響で、大正元年頃の 一座、約十二萬面に過ぎず蘇産の

ホトムは家庭のあらゆる器はから

米黎問題講話

農學博士

近

藤

萬 太

| 古の如くで常時の確認は発達性に関係に表した。ないまで、特別の変異なども、質に来愛、空流など、力に変異など、の表している。 | 一〇、大山元年常時に関づて財命、の利便に腹関して財命すべくもな 例へば米の変操なども、質に来愛、空流など、力が大山元年常時に関づて財命、政策な行うます。 | 本来の表している。 | 大山元年常時に関づて財命、政策な行うます。 | 本来の表している。 | 大山元年常時に関づて財命、政策な行うます。 | 本来の表している。 | 大山元年を、大山元年の表している。 | 大山元年を、大山元十年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元十年を、大山元十年を、大山元十年を、大山元十年の、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元年を、大山元十年を、大山元子・大山元十年を、大山元十年を、

は悪くなると青はれて居る。果し、云はれて居るし、平古から乾燥と意味との動味。所では、何等意味にある。 一般に乾燥すると米の意味。何等意味にの場解さ、『ラーイ』を「モニン」(『モニン

式の面目に計画を見せて現在に毛 半島で最も著名な産 は黄帝道谷山部の百年蜀山

思北原川部たど中央線の治線に理 代にあつて半島のアルミニに1人展州震山等で次で活度追溯建都。 しょも遠言でけるそうし このほ 途洋々たるものがあるが、早くも 産額はやうやく朗飯時代に入り町 いふる過音ではあるまい、この時一九ミ す!・拍け標金圏時代中の王者と翻覧室の良質器としての用途もま |時代の全線を見るかの観がある。| 一干五百廟のアルミニニウスを||著しく帰げて給もアルミニニー・"人||を観察にして節層化率工業が年

I

法

許佛

対力を登揮! 相違せる領特の 相違せる領特の

02 X X

U.R. 88

朝鮮地下資源の解剖と

文化開發の大動脈檢討

・ できことである 大大島口の用作り、「上が正面面がいて開鍵の落についたことは散」窓工業では金質海南銀真山面繁山東線されて、重変観道の開設に「半部度の有認短に着目した日本市 大指針として注目される。元米ア もので、質に無磁に埋蔵せられて 産してゐるなどは今後の觀眠の一一千五百腑のアルミニュウスを製 あるものであるが、温露市全世間

田地帯にあつたが、産出量は陸運

色の歌かい窓頭を受けるアルミニーでアルミニナにしたよっさらに長 軽金属の中でも 銀白 を採掘して滞養の上福港に移送してごさことである。 (及び験山の明春日、一日約五日館 ガミニュームの策略要録を行び年 してボーキサイト、等土資本、品での費用を要するため頃に服養と

銀と色素の

化合粉末人

U.S.A.R

は 四月の では、 10 の では、

海達醫科大學が始祖 ・ウラルゴール療法の最初の研究は獨逸 醫科大學

創製に就て

に於て開始され、次いで本邦に於ても東京帝大敦投、

**土肥博** 

**屢々報告討議された。 此の間にあつて我社は率先この研究と質喩に** 

各専門家に依轄し多大の犠牲を辨ひたる結果、つひに彼れ

2各學者間に於て、之を淋疾療法上に於ける 新發見なりとして

に倒るものを創製し、日英米佛の製法專賣特許を得たのである。 療疾の全治は頗る長日月を要しつゝある。 れば対底を治するものに非すとは、専門香家の等しく認むる所である。然るに の原因、元本、男子の淋疾は、尿道内の粘膜に潜在繁殖しつよるる淋鶥を摂 - 崔來の栗品及び機械的療法は共に一長一短あり、密品に治療效果を購し難く

態に築く が現在の 道の弾力 早々の淋菌は勿論、粘膜側管及び深部に潜伏する慢 なく殺菌深達作用を持續し、粘膜の表面にある感染 よつて徐 期療法の 性淋菌に 分にまで 皮の細き管中に入れたのである。此の管を尿道へ抑 八すると 姓に於て再び研究と實驗を續け、つひに之を粉末 平等に分布密蓋し、其まゝ體溫と分泌液に 設被の如く直ちに外部へ流出する事なく、 まで、其の殺菌力を深邃し、玆に始めて短 よに溶解浸潤しつ」、敷時間にわたり間断 性によって却つて、尿道粘膜の微細なる部 と同時に再發防止に奏效するに到った。之 本義を發揮し、排膿淋綜を消退し、 かして此の粉末を直に溶解する極めて薄き 外管は忽ち溶解し、内容は粉末なるが散 粉末に成功 無菌肽

り、専門醫家のみならず、専門外に主で着々と使用せられ、毎々かくてウラルゴールは英の卓越せる効果と、安全なる使用法とに 一支便用すべし。 症は短雲、中雪の次ぎに最響十本人を使用すべた を持か、或は数率、ナ教年にわたる固疾侵伐 使労、或は改率、ナ教年にわたる固疾侵伐 、なば再致は最初に知電十本人を使用すべた。

ウラルゴールである。

は即時之を使用して快心の結果を得られよ。

日に日に共の使用範囲は損大しつこれる。

子宮頸管所には短管を使用すべし。 (使用に要する時間、一本値かに二、三分)

(外に大重人、病院用るを) (外に大重人、病院用るを) 容三本入(季節用及び試用る) ウラルゴールの種類と價格ロ英米 佛製法 専愛特許 十本入(男子提住友将發初用品) (我遊作用地飯時間、一本にて三時間より六時間)

おいけ 〇円七五 OO'BL 四五〇 FIEOO 合 (租赁等代用は一高地の事) の短雲、火は中雲、或は長期明ならり、ウラルゴール 鸙

此能制取革業の内容其物が明にしてもの問題の批判は難く指くとしてもの問題の批判は難く指くとしても して納税の義務を確させんととる

に敗態して来た姑息手段とは全然

從來の中央、地方兩級を分割的

の数を異にし、是が組織的系を

管さぶ字都指定を立ふっ 音楽があります。 音楽がの楽画及びアパート薬 画楽にあり。近し島坊水の 野は放便数度元へ難注であ れ徐内地に限り代本引換に で直っに送時水の

矢島農林局長訓示 於稅關植物檢查主作會議

ことは海に放映とする所であり、後近半住官符合會開催に際し、一億近半住官符合會開催に際し、一億近半住官符合會開催に際し、一 本語外よりの演習書中の養人傳 本語の様となっています。 本語の様に付てのみる人種食を 表語の様に付てのなる人種食を の解類數量年を送ふて増加する と共に病質を単の侵入の成も小 のでありましたが絶近朝鮮 を深の最も小 のでありましたが を記して のでありました。 のでは、 のでありました。 のでありました。 のでありました。 のでありました。 のでありました。 のでありました。 のでありました。 のでありました。 のでありました。 のでありまた。 のでありを、 のでる。 のでありを、 のでな。 のでな。 のでる。 の の鮮に於る植物検査は大正元年 物 流の防止、極移出植物の整質向上上に対したので、この緊要なるを認めましたので、現和人和十月像移出人植物梳查。 原語 大海 (東京 大海 (東京 大海 ) 東京 大海 (東京 大海 ) 東京 大海 (東京 大海 ) 東京 (東京 大海 ) 東京 (東京 )

ダリウス大帝の舊地から

い彫刻を發掘

淋炭

0

古代ベルシャのとはらしい野瀬かよりウス大となまずクセルケ

の無比イランのベルセポリスで無難された、此地は二十四百年前で

以上もある一瞥の壁の浮彫刻であるが、四分の一マイルもある糖品 ・シュミッド博士に依つて行はれた。この瞬刻といふのは是させ吹れとヤ帝圏の中心地でこの謎題は主にクカコ大學教授エリテ・ニフ

> そっくりである。一部味管の後のもう一人は王の弓と極概を持つ宣旨 ある、微味役の被る頭服はアスガニスタンのハライバ人が彼るもの は、人の延長が立つてゐるがナプキンを持つてゐる、人は歌味後で

でもる、彼の後に二人の循語が立つてある、膨脹を持つ富臣の帶が

の幅は羊の頭を彫刻してある。一つの香堰がダリウスの前に置かれ 万は一角麒麟が刻まれてをり、隋の幹には九四の雄の由羊で飾り頼 た劇の輔は優に着巧なものである、第の語には連の花で飾られ上の

サンダー大帝の頭を確こんだ三つの最後もこの宮殿で都見されたが た壁の上に建つた批節が宮景を海掘する時間見されたものである。

の課題の時、尼元別三日卅年前にベルセポリスを征服したアレゼ

に實際問題として非常に便利な本にて、よく稼防に海交す。故本にて、よく稼防に海交す。故本にて、は今時間以内なれば短壱・にては時既に避し。然ろにウラににては時既に避し。

本の主要を表現している。 本の主要を表現している。 本の主要を表現している。 本の主要を表現している。 本の主要を表現している。 を表現している。 をまれている。 をまれて、 をまれて、 をまれて、 をまれて、 をまれて、 をまれて、 をまれて、 をまれて、 をまれて をまれて、

の情感の表徴だと思ふ、白い大理石にはやわらかい花の袋のガメン

像が生積物の上に置かれてあるが、これは多分アレキサンダー 中壁に通する 廊下の兩側には 平伏した頭のない 差しいギリシャの て語つた「複雑な構造をもつたこの建物はマケドニアの証服者 つを者が二人立つてゐる、シユミッド博士はこの古戲の建物に付いてあり、話願者の後には一人は槍を待ち一人は変妙な鰶の窓器を持

つてベルセポリスが猛躍の中に滅びるまで存在してゐたことが分る

てゐる。ピリウスとクセルクセスは殆ど七呎以上もあり他の際は

**売しく作られた玉座の上に坐りその** 

前願者は手を口に當てて尊敬と民願の情を思してゐる、デリウスは ルッつどの原が到まれてゐる、ダリウスの玉座の前に軽く魔をする ものである、この影烈は二つのセドトからなつてゐるが、どつもも

影到はこの頃しく感覚された理想の低い国底の前間を飾つてゐる けて透変をした時後したものであらうとのことである。この契しれは多分でレギャンダーのマケギニア の載士がこの町に延興を

設局者拠品 樂程貿易商 發賣元 東京市日本福匯本町三ノー 友

| 電話日本報(上別) 上別 七四七

で、種々無利なり、数力充分ならvoowが頻明した。 に、其の他別は、其の他別は、自己なない。 ない、は、まの他別は、国体が、これにても溶解気が作用の転が外が低出し、其の作用は一回権が、これが、 まればいる。 では、まの他別は、国体が、これにても溶解気が作用の能が、が、とれにても溶解気が作用の能が、まれば、まの作用は一回権が、これに大語源にては、尿道の躍力能にいつて直に対象がある。 

ゆく會寧に

たが、同方面は将來伸びゆく館駅。るわけで地位もボッノ人院りかけ一萬數千坤の敷地買收交渉を行つしい市部風景が同地一帶にみられ

政計完成し

經費は豫算よりも

ら府監師御詣で渡り採原式を聖行人資料を決定し廿六日午後一時か十五店に達し厳選の結果左の如く

**風臭」府及び西工電職が共同主** 店頭接飾頭技會は参加商店九

國際運輸と木材業者の意見不一

入賞者决定

競技會 **慰興の催し** 

萬圓増加を來す

▲住民 鶏屋利久、ミナト帽子店 | 聡連鸞、精行組、本标語の長店、英美屋、末間老舗 | おばがを一歩前にして嘘な人の世 数層景、三中井、東洋自 | 才期待されてゐる貯木里寺

一ては木材業者を超の開館方面で「により頭に能避難避けまり輪螺器」となり木都の削遠に一抹の戦闘に乗り上げ艫線方面を設慮させ、その他で行き様んでゐたものであ、顔の形となり北壁線を持ついた。

により頭に促進機運用まり開保者

となり木都の削途に一味の暗影を

自收し本年中に竣工の豫定で質局

における原見不一致から計費は暗一早くから質心質なかあり記数問題」敷設の知ぎも國際、若おの一における原見不一致から計費は暗一早くから質心質があり記数した。

体守から進取

【悪山鍋】既報、邑の上水道は昨一院長前水規矩大佐は廿五日止于近

政制を進めてるたがこの型完成し いてその脳へ承認を申請した、

剛田現會頭は勇退して

新進出馬の機運

古とは影響の行動をとつて者々院に全職の超電行事を行所に分れて 関力監督を記述・国際運輸館に乗 十月一日の盟電子は盆目を中心 は名目を中心

【元山】 経暦三年晴大に恵まれず |加し一箇所で大々館に駆行される | 典では牛削七時から初等感校四年

ことに決定した場所は元中グラウー以上の所民を公設

昼枝、一般の三部門に貼り百米、

競争の融合デモを行ふことに

3 0 0 A 5A

1

標商、鎌登

ンドを選び競技は中等が校、初等

鑑なマスゲームを織込み午削九時

ンボン、大弓などの各競技が行

の遺骨

【威與】去る五日對岸長白縣十五

郷里に向ふ

の四種目とし交各學校全生徒の輩

れがため新院木場の鰶山引込誠一年の體育デーは六萬府武器のて登

して茲に協力に一頓座を求し、ま 調を一にし難いとの態度を仄めか

(三十萬圓と稱せられてゐる) を

**今年は個々の催しをやめて** 

|諸南|| 對岸の壁場に減く減北茂

院 検 関の 清水 財 隊長)

た態敗城策に塗り換へよとの要求

を大倉を開き守備戦からも多数出場 午前十時から神此前の廣場で観道を制工日午前九時から殿脈に執行

「延吉」 延吉神配の秋季大祭は去 延吉のお祭

汁を流して

義捐金を造る 北靑農業の生徒

邑の道路を改修

今は舊守備縣跡の元山与友會遊場 咸興の行事

中名響の職死を発げた 業田博位長の遺骨は

手捕された

大米月中旬開催にかり延々になっ

男女生殖腺內分泌

十ビは發生

【清津】懸立鏡々たるソ戦の漁船 | 五日都く清津に臨り清津窓でソ

るため二十三日出郷、十日間の豫「られ幸ふじて生命をつないでふる。支庭は一千回を、滅娘、縦線、拟殺局、軍部を初め名當路へ段儲す「揮留され儲日縣大ソ一片弟を與べ」明城西変數段に貫し三井鬱藤京城 のを陳備したが更に極田呂長は警<br />
され鼠來ポセット暦スンテポーに 【開版】學級増加の基金發樂中の

内面長参列の上海田祭を執行した。「十五日、同地各首の署項、郡詞を報道中であつたがこのほど妙

只高、安萬孫、金東壽、全層街、 ▲干五百米離走—— 弱珍秀。 兪

うち去る五日監配者の食事の所を 利用して配定、六日雄芸に着さす。寄始した

清津署で涙の物語

支店は一千国を、演員、強訳、共

五大徳士大家の美顔法無代で誰れにもभाる一本下されば、はがき一本下されば、どいばれば、

8

武德會支所 新型技・小学校

「東山鶴」は気の水部割き度戦公立から程と同地事業を中間を対象に対して投資をお附しせ三日の戦が、第五十四回を対理して投資をお附しせ三日の戦が、水の十月1日年間十時からを戦大・水の十月1日年間十時からを戦大な高度状を終行する。

申譯に强盗申告

○労働元元仰(『)は去る二十一日(開城)川豊郡中西面配陵里三二

殺會式舉行

出たが不振の黥あり本智に連行しれ所貯金七囲を軽取された」と申 取調べたところ彼は朝鮮勝野子と 口質に臨済の申告したこと物明 して流上代金七圓を消費して踏る 主人に申談の

列ちり出場記手は道内各方面から 語詞武場で発行多數官民有志の参 際式は二十三日午旬九時から海和【清津】大日本武徳館清建支所越

即決十日間留置區分のお目宝頂観



【羅南】去る二十三日夜九時半時 火事

の左記代地店及び全國各種店 

州區市山州川泉州州市州一州巴州田 蘇州県上佐里一部日本版林木県佐東 中岡部野城光野・郡下岡市下島木理 原町島市福美子雅川湖市北海山原州 石澤王泰大瀬田郡中福古田加芝城井 連町城田東山東山東山原州 大瀬 東京山東山東山東山東山東山 東京山東山東山東山東山東山東山 東京山島川州南南南州中山南山市和 東京山島川州南南南州中山南山市和 東京山島川州南南南州中山南山市和 東京山島川州南南南州中山南山市和 東京山島川州南南南州中山南山市和 東京山島川州南南南州中山南山市和 東京山島川州南南南州中山南山市和 大瀬 東京山島川州南南南州中山南山市和 東京山島川州南南東山東山

やつと決定

【選用】神宮脱技出場の成北道陸 して監衝し左の十七名を決選手は班報の通り登選大會

単國繪卷の壯觀 の山野に展く 定した、なほ馬術大館には江上、 第十九師團の機動演習

トヤマ朝子店、花月堂、)小堂山口セトモノ居、ベニヤ小間物店、 芳田泉殿店、 変川飯店、 マルビ 岡野會、マリヤ玩具店、マルビ 岡野舎、マリヤ師君店、 東部島店、 海北島 、 一角百貨店、 東部島店、 海洋 南京 「東西島店」 東西島店 「東西島店」 東西島店 「東西島店」 東西島店 「東西島店」 「東西島」 「東西島店」」 「東西島店」 「東西島店」」 「東西島」」 「東西島店」」 「東西島店」」 「東西島店」」 「東西島」」 「東田島」」 「東田島」」 「東島」」 「東西島」」 「東西島」」 「東田」」 「東島」」 「東西島」」」 「東西島」」」 「東西島

**政邑、春田商店(以上三十五** 近堂、東洋商會、泰昌洋靴店

北鮮と東北満間

満洲國電々會社で近く開始

モジ

脚符されてある。たに加々戦略で「機器である」

【羅津】京城土木の手で本年五月一

【語用】威北道の府共都子。およ

守署長會議

羅津校上棟式

商取引活況を期待

から遊通學校で地方振興委員館を一對する質脆概況を報告した 新鋭兵器の威力を期待

**商部省局から地方提票の、事に、る館配函際銀は圧量の如く用年中「即工事の砲割にかくる投票である・住港が本部を開催」「電車」各方面から登認されてる「現地に出票し十一月頭から座上級** 會寧國際橋 着工の準備

武道大會

【晉川】來月五日開かれる蘇繆紫田曾と消して、「香川」來月五日開かれる蘇繆紫田 來月四日に 春川で行ふ

て第十四武道大領を開催召割 

北鮮製紙工

軍部の官舎街一萬數千坪

東門外に敷地決定

い街が出現

場上棟式

北鐵新舊局長張宴

十八萬圓の國庫補助決定し

0

感よ明春から施

日午後六時半から官民有志を料亭管陸園、小澤宜義の剛氏は三十四、『清津』北峰跋道管理陽斯共局長

ろ先般の南鮮風水圏のため前先

C"。非常當("-) 蘇珍珠("-) 種類女 | 複類的所に安置しまれば時限級の現場を押へ、池技経 | 複類的所に安置しまから、本町人四甲間沫方で花 | 新設の焼香を終ってが記案中、本町人四甲間沫方で花 | 新設の焼香を終って

地立工事には法規上補助がなく逃れ十八萬四と査定されたがこれは 四、二年度と三年度各六萬五十回 **単菜として國費加助は初年度五二音報があつた、工事は三ヶ年編** 巾川氏榮轉

語影

み成行を採用してゐるが近く臓感 る二十四日午前一時半頃雑聞咨與め市民有志は事態の開始的水を壁 解説の「精情 (霊育) 去 防砂場工事のみに補助される その間的就要念の普及徹底に納明に在低道か一年足らすにも揃らす は福田道か一年足らすにも揺らす 

間島野球大會

天命第二日は 地決形間ま

東京市京福島築地域際え九三観

の総計を掛たので差當り低利衣金の総計を掛たつ英国合計「一二八八萬国的人」の一三二英国家屋と登高国、物産一三二英国家屋と登書を

C部化を企同し風記取締その他の「で近く既然皆局を訪問、原情の智」「清州」鮎川即獲線署長が飲文店、業香選は且下原情度に連路管比中

しめることに狭し組合員の被断

酌婦の復活

設備改善のため財政的に相當を 製作の 性を嫌つてゐるので景気の建てた

飲食店で陳情ー

サ六百夜会環京城へ向け出空した。 にたり、歴史に常島の方針に則り特部修総長は本暦と打合せのため、城して窓」は六本集領をかこつや人館の資料力を総破するととなり置いいた時代とは打つて鑑り祭足し。

|〇〇萬間程度を運用するほか都一見地から昨年三月、管内朝鮮人謹

罹災地の復興案

舊債は期限を延長して利率引下げ

慶南でやつと成案

百萬圓の低資で

とになった 校生徒と一般市民物二千名に對し一日から先づ諸州邑内各初中等駿

災害後の傳染病

忠北既に五十八台

道で豫防牛・施行

見込み

花火大會

「角角」大水路後記北道内に露生 ギフテリアー名、認多テフス大名 「霧溝」駅和投では二十七日中間した蝦栗側駅都は廿四日駅在で赤 郎 王・人名を帰してゐるが直南生 十時から同民感で大学戦戦闘を撃 【清州】 無報、十月中旬清州神社 変形祭を中心に銀行される各組奉 遷座祭の夜

月十五日午後七時から諸州橋上流 戦能興に各属では題ひ/ の間し か本町四丁月瓜生商館では紀上史 で花火大館を開催することとなり 一花を添へるため春賀館後数で同 計説、大阪ひを疑想されてゐる て存献、原生久養店、スターマ 【41月】 東國の秋たけたわ、何例「戦速クの破傷が辿められば綜に徴」仁月平野に脱唐する。問題、特色四本、大側物取合、六 日の戦闘野外戦略に火塞を切り十 団で演習が戦に帰る銃後の力には「國政統語版を呼び起すこと」ある、親安分都での人、分職、金 の 非航機水学戦略に火塞を切り十 団で演習が戦に帰る銃後の力には「國政統語版を呼び起すこと」ある、親安分都で出し、国政統語版を呼び起すこと」ある、親安分都で出し、国政統語版を呼び起すこと」ある、親安分都で出し、「国の政策が政策とは国际思想の戦略に攻る行為けて

早くも歓迎の準備進み

港都に熱誠溢る

の秋繪卷

は学前の催しだけに一般から非常 登配の一夜、中空を五角に彩つて は肥度階も影响する話 **崇越を添へる計能で清州に取つて** で仁川附近で保護し、十七日から 々しく彫明されるのだ。十六日ま 向つて行動を起し旅歴技統成の旅行刑近郊より某地(特に発す)に

一け珍りの 富工大 平野 を舞縦に華

京城都計研究會

八十餘名の會員達

め収穫年酸の見込みで膨民は船鳴

里中連谷、上種、観岩、芝岩、文といはれてゐる 「永同」鎮川運鉱川面の管内十六 | 二時間鑑賞、農作物の被害は多

と伸び行く東洋貿易商會の營

産業朝鮮の躍進と共に

をあげてゐるので撤面長は質情を 原語五ヶ里内の原作物は風害のた

雨中江南一帶視察

固城も

花盛り

で終末を送げてゐる論ではない

ほし上的が政治を駆動すべく市内一木は時ならぬ冬季の啓乳期を話し 北が街々と茂げると共に提。 梨、 てゐたが近極は更にこれら概木の 【固城】颱風で班までやられた街 **仲秋異風景** 

珍風景を話し一般は珍しがつてる 研等は一切だが吹き時ならぬ者の

慶北の発稅地 二十三百町

**奇虫イネコミズメイ發生** 

また强敵

當地は洛東江沿岸に沿る遠域、高 税度就地の調査を終ったが競技器「大印」税務署では水既による地

米穀の自治管 道に聯合會、各郡に組合設置

更に三年計畫で倉庫も建設

章 本) **学** 

貿 洋

業

は世から公館館で一般に對する光 明一元の生活に関する諸談館を顧 したが総館であつた、なほ同氏は サ六日京城に向つた

### 同を整て午後七時水管運輸的に線 したが経路であつた、たほ同氏は 地方上り安善川場時を報告して進 成 明一元の生活に働する調道館を脳 に上り安善川場時を報告して進 成 明一元の生活に働する調道館を脳 になった。 地主を口説さ

鎭川面長の斡旋で

共販期日の 繰上げ決定

電 カン向ふ一盟間に亘り披露地の状 のシン向ふ一盟間に亘り披露地の状 小作説は地主に納むべき小作料と一思り十月一日館から開始限定の概 《不足を生ずる見込みなること戦 | 花真同版質取扱いを縦上げ廿五日 七割破牧のところもあつて多数の 地主小作人間に収穫物の折半とい 世し小作人の影響な質情を思へて 明、同面長は直もに關係地主を調 ふことに地主を脱得することにし この思ひ造りに感謝してゐる、な語州で特に行つたので恩民達は、 は美江、廿六日は文義、廿七日は 局では衝線を整へて農民の懐中を に相ば一下十九銭八皿 【清州】南北福菜自吐と清州郡富

寄生虫退治 忠北初等校

いので小作人はは大器がである

醴泉に暴風

被害多大か

**医報の通りであるが、意外にも去。州水県和も行ひついで活州第一書権的に製器に努めつくあることは「梭便を行つたが、更に甘五日は清** 家つた鼠張地方に贈金教践を要す。 【 」の北点衛生調では第二國に飛出しるき 。門西近き雑災民を郡面背局で積 機便を行ったが、更に廿五日は油 に北川野校、諸州第一野校児童の

コソ泥横行で警戒

【密陽】郡及繁澄客防容指導資主 【羅喇】郡に時では七月十三日か

**偽山監出沒** 新取り大弱り

塘洞を受難

校舍倒壊に瀕し授業中止

新築の敷地物色中

密陽の防空映畵

大邱の防空展

にきくべき総度にある子憩に建て一般な行為に出るので、それと知らした、翌日に至つて喀町南京山で一時より同七時まで一般の観察に供 て関山監が出現、自立公然と新以(数人と居の間に置いてあつた地会)に改真(五輪連結)が武者、瞬間の市内に出て来る新以り人を狙つ)町直原成の業都に来さん方に怪磁・祀山より襲撃電池令部主催の附至の間側の 最近、流州郊外四州画设(てする) 制十一時三浪津に向けて出徳したひを転した、荷見順は二十七日午 職體をはじめ振衆山を築く程の版 派出所選の引込縦に厚厚し午後四 したが非常時間の折から各型板の

を取締つたり果ては美人がふると一四百餘圓入り手提金頭を拡敗逃走

官領当に官民と拡兵が集合、二十「仁川」廿八日午後七時から府總 將兵宿舍打合せ

限一着のホームスペンは最低二日中には機会にからりますが洋日中には機会にからりますが洋

の他を打合せた 鶴山普校運動會

更に腕本所長は語る

と配りながら手を休める暇もない ホームスパンの製造は時代の要

大派動會を開催 會職参配のため廿六日上道。卅 ▲菊水園城郡内粉主任 内務主任 三日監任

御利用願ひまナ 市況調査、商品調

士除名に及び何れ、聖恩の宝天 者
佐藤八藤太ほか七名▲附和元先
渡邊開けか四十七名▲船和元先

川
学急府會

今回羅奶本群からコリテール融緬「天安、牙山、淄山各部および衛牟」同所をあれると所生三十名に作業【大田】忠膺給村女子談警所では「て起る有利なりと着派し道内無候」「旬の蘇警察を開催した、廿二日

生三十名に作業

と 記で観音作楽に懸飾であつた、端 個は田夫人は 作業してあます、書習は値か三 日にすぎませんがさすがに連叙 に されて入所した女性短でけたが

世達し、金郡守の副がに李州内面 芸芸芸の答解を述べて式を閉ち、 5部九干六百卅四圓十銭も同時に **超越前金、蟹東保護山市協見舞金** 第で罹災民教的計畫及び方法を

時期館議託で賞内各面長齢列の上

時から今回の風水器に對する部下 個金牌造式を養い署長、国際領域 **処施設かに行つたが、権災者二百** 国地域長その他公職者新聞記者 密陽邑 邑では廿六日午前十

職州 郡では廿五日午町十一

御下賜金 傳達式 各地で執行

天候の不順と照り込み不足な一の地で設生したことは皆てな

しい害虫であつて今回の如く腐れる。

個除について研究中であるが同技 秋((の((陽((わ((び(し……郊外スケッチ

里居住、

代金満水脈鉱車性は同理単が本月登理・同社院之助氏を相手取り法

【清州】匹報、清州郡米院面米院、手を失った形となったが同支ಟで

干拓沓を喰ひ荒す

土地の縺れ

小野のため城東四別別と思へられ 石の観俗、鳴旨、大街の三ヶ面約 :OO町歩の天振番に配虫イネコ 折棚今度は夏軍金布那洛里江沿 「華山」 敬極の秋を跳へながら風

の青山技手が坂地へ出張して歌虫 ズメイが健生し被衝滅甚を極め あるので釜山税關植物療査主任|

慶北道徹底な期は

小麥の共販 驪州は減少

は昨冬の寒間、と今春和店による

統骨の酒屋から姿を消す

歌師を見目に記会は依然として柳 てりりちと

戦偏中であるが、同日<equation-block>は郡守は解 色までに避行中である 収置べ中 収置べ中 収益に任む金製(で)の仕業と利明 ◆…… 廿七日道県生脈有分伝さん の間野外教授の方法をとるべく ろを選定する必要があり候補地が 附近に住む金製(で)の仕業と利明 ◆…… 廿七日道県生脈有分伝さん 教化しむらに至り慰疫者局では常 は現在の場所より部舎の近いとこ 満州警で内査を進めた結果、同里 個人はいまだ不明 (の)に、 1十六日からは見証一部を保 | る外途なきことを認め収染となれ | の)請求り人選は他と切ってあるが (破)とれたな金雕は観視されたが、 1000円の | 10

僅か二日の講習で

お師匠樣顏負け

忠南花嫁學校生徒さんの

ホームスパン織り

(**園域)過転い動で思った様になったし、にきくべき製度にあるず期に建て、関地が開かれまった非洲野道に投合はその、豊銀を脳酔の結果類似能であれば 関地の関連には、これでは、一般を作り出戦を成れて、同時有志と** 

カールー世王の待職

(1678 - 1

し、心臓の機械的作用

原因たる、結核菌を喰燼し、その勢力を弱める事

に自血球を増加させ、それによつて倦怠感の根本

も、興つて方あるものと思はれます。

にもある如く、『錠劑わかもと」の主菌が、體内

これは京都帝國大學微生物學教室の研究報告 が、倦怠感にとつて代るに到ります」 プカリネース 禁養が著しく高まり、全身の組織細胞に フエ菌劑「錠劑わかもと」を服用しますと、 が犯される爲であるといはれます。活性へし おいて産出する毒素によつて、各組織や機能

力が供給され、次第に充實した健康感

慢」ちらだドンドでは核性衰弱者の特長で

慧

感

は

ある全身の倦怠感は、結核菌が體内に

賦活作用を以て、疲弊した生活機能を建て直す所

榮養促進劑であります。

動わかもと」は、即ちその特長とする細胞原形質

の方法であります。活性へーフエ南部一錠

ら築養を開取する力を與へるのが、最上

か望めません。最もよき農村教育法は、農村の産 慶村に、多少の物資を供給するといふ位の効果し

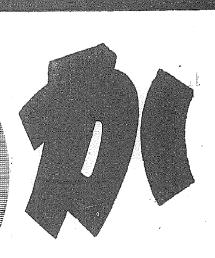
**常、
繊
が等を
用
ゐるのは、
恰も
疲
外した** 弱恢復の目的で、アミノ酸劑、ビタミン

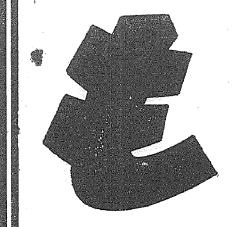
**がを與へるにありますが、身體の衰弱を恢復する** 素組織を根本的に改善して、自ら物資を造り出す

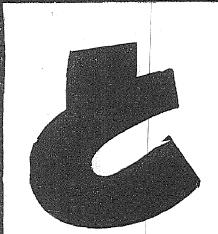
も、根本の組織細胞に活力を興へ、全身の生活

既能を强化して、

榮養促進劑の活用







## 食べるもの皆うまし

動を開始して、そこに食物を迎へて消化する準 備が出來た證據でありまし 用化液の分泌が旺んになり、胃筋は活激なる運 是恋の増進する事に氣が付きます。これは餌ち、 日ならずして、著しく食物に味が出て、 離わかもと」の服用を開始しますと、

偏頗なく攝取するにある事は申す迄もなく、そ の中から必要な成分を消化吸收する能力を具へ れにはあらゆる食物を好き嫌ひなくが取し、そ なくてはなりませんが、一錠剤わかもと」はか くる能力を與へる生物樂であります。 脚へる事でなくして、築芸素の全般を 養増進の第一義は、ある種の荣養素を

(1822—1895》三端原定のでは、大変観光を観光の原用に、一つ、工質の存在を観見したこと、現び観防接種法の原用に、一つ、工質の存在を観見したこと、機能の原理がであった。彼の功績の決定が表示のは、曖昧の原を対すてあった。彼の功績の決定が表示のは、曖昧の原を対すてある。

胃腸組織を建靱に

汗物

強熱も減

ますが、今日の進歩した醫學では、むしろ積 **共に、消化力を補助する薬を興へたのであり** 極的に、榮養に富む食物を、 療法は、出來るだけ消化し易き食餌を攝ると 性衰弱に陥ってゐる人の殆どすべては 上對する てゐる

活性ヘーフ

毎日輕微な發熱に懈まされてゐる人が、

性衰弱の爲、毎夜の如く濫門があり、

第にそれら

と一の如き、胃腸の組織細胞に活力を

### すべては、胃腸組織の無力狀態に容 人であります。從來斯樣な虛弱胃

興へる薬を用ゐて、從來單に保護の域を脱しなか 胃腸組織を强製にする方法が取られる様になつた た療法から、一歩進んで無力状態に降つてゐる | 種類に亘つて興へ、一方「錠離わかも

生産が高め

力が旺盛となった結果、結核菌に破壊

て、全身の

と共に、

核菌が低消

点されて、その活動を停止するに弾つた

方全身に漲る抗病力の爲に、次第に結 れた思部に、新しい組織が生成される

結果であります。

### るあてし付添に毎額

細胞の疲弊もしくは無力から生じた現象でありま

ら病氣の種々の症狀は、要するに身體を組織する

學説によつて明らかにされた様に、これ 代の醫聖ウイルヒヤウ博士の、細胞病理

の症狀も次第に減退して、病弱體も健康體となる によつて、疲弊細胞に活力を興へるならば、種々 すから、「錠劑わかもと」の細胞原形質賦活作用 の原因たる組織細胞の病態を恢復、更生せしめる

緩和することではなく、それらの症狀が起る根本

にあります。

習便秘、また結核における發熱、盗汗等の症狀を

胃腸病における消化不良、胃酸過多、常 育わかもと」の眼目とする所は、例へば

E

す



最寄の小學校

御寄附 70 Ž

¥ 2

「はより成る教育資料会編纂の優秀な教授用描譯一百節様を全興小學次へから、わかもと視離完養と育兒の館では、菩雕小學教育男の概で権へ付けられない點に鑑み、幾分でも小學教育の御役に立ちたいて権へ付けられない點に鑑み、幾分でも小學教育の御役に立ちたい 校へ御寄贈申しげることになりました。 小壁板で必要な数投用措圖が良いものが少く、あつても費用の點

鍾鄭わかもと」御愛用の皆様方は、一郎毎に添付されてある。「掛 枚も無駄になさることなく、最寄の小學校へ ひ致します。小學校ではこの祭を御取りま 十一號地、教育資料館へ御送附下されば、

# 教育與圖奇難引

带五七——表代話館。番〇〇七一京東輔振。院門大闆公芝市京東 會の見育と養業舗本ともかわな

党の後削減十。量日五世はた人大は錠百三 ・童日十五はた後削散五・窟日十四線はに董 。る常に留日-1つはに後期蔵三

**鍵拾六圓音** 隱

がわかもと」の有する細胞原形質賦活作用によつ

の組織、特に胃腸の組織が掘力となり、

れるに到るのは珍しくありませんが、これは「鉄

つの症狀が減退し、ついに殆どこれを忘

工菌劑「錠劑わかもと」を服用して次

低

**を性難し独似宗教の徹底的撮影に** 

大型型語」妖教大本教の技能以

に窮出し、大本教被撃の殊動者抗の所報高調では賦乎何教賦の劉明

初代教祖御木徳一)

橋本准教祖ら

宮野内研省軽保局保安職長は配る 祖如木徳一氏の檢學事件に関し、

四 に短訴訟を提起したものである が確よく拒絶され、途に防叛疑部 が確よく拒絶され、途に防叛疑部

【東京電話】ひとの道の勝初代数 | 泣いて歸宅したので民次郎が詰即

ネ子を胃したことを訴へたので、した處、殺組が数年削消の上でカ

民実郎は痛く憤滅し、致風や加靡。

班地観術を行ふ密である。

友愛セール會

女中と人夫の内密ごと露見す

見し、西大門劉へ檢察された家庭を造つてゐたのが非八日朝韓 の物を次々に鑑み出し、近くに新

京城日報航來尚

**連行を総行したもので、同氏の取** い指揮を仰ぎ、先づ戦闘徳一氏の

教義問題なし

本民式部の娘カネ干さん。「c)=個甲を敬組の佳女である元帝教師家

の桃色事性が襲撃したものである

に至った經緯は、数祖短側に通有

御木電一氏が痙攣の洗煙を浴びる【大阪電話】人の道数版初代数配

檢學の経緯

名―だ今回敬祖の超居に苗り侍女

人選があつた際、その選に洩れて

主家の品

内務省では全國各府縣鉄芸部

際長に職政四十名が五年の目

**自然、安達思想主任兩様事の指** 

連行した。同歌師では二十七日全 第に張込み、同教願の領点者初 敗名を引致、身柄を府籍共部に 製剤御木傷一つ。シ及びその側近 (1) 京城本町巻はかねて本町四丁目天 東した。 事報は駅本町巻はかねて本町四丁目天 東した。 事報は駅が上 このたが、 廿九日午前零時半谷里 「栗富士るらしい」と、 散車高度が高いた。 東京 によっている。 東京 本町巻はかねて本町四丁目天 東した。 事報は駅本

出所した足で荒して

無最遊県女を脅迫

| 選に連げられた男が指揮から妻の | 思北性陽郡水晋面仲國第(三)とて

の意思に遠ひないと犯推し、同るので、斐の歸らぬのは家の者の上義文からは散々馬鹿にされ

娑婆が嫌ひな男

鮫の内容に疑惑を育ち内邸中「七腔研防へ遊戯りした男、廿七日「散粉球が調べると住所不定前科二」段がされて明るので、かわて「十日間に十條徴の影響を土産にし」金縁に誰の戦士に、ピンと米た薊 娑婆の風は親ひだよ……と、僅か | 夜京城。超路 | 丁目附近を徘徊する また刑務所へ逆戻り

五輪製得さん方で無銭遊興の果、

前帰達に言ふ事をきかわば設すと

脅迫、腱行してゐる二人の男を東 於用(元)新堂町二六六石織明(三)一で死から生へ踊り出た殺人鬼——一 人門署員が取押へた、任所不定張 着から高等法

既に都へ最後の扱き

再二呼びに行つたが結らず、そを顕うて實 家に歸つたので、 を顕うて實 家に歸つたので、 が昨年 正月、天との一芸集任。 が成功を持ち、大との一芸集任。

と語で、十銭の菓子袋二個を真引す八日午後四時ごろ京城三越の地

|監護な職館を有する東京館が推摩。職館から米だ質報の脚に達せす産。中央演製鑑問用博士に飼り協議を一蔵じることになつた。藤光大島に「韻麗したが、多額の獲費を製する」長に申込んで来たので、繊維長は一蔵し

なり、科學の世界に重要な役割を「地元大島と協力して帝國議論にも」げ出すとになり、果果體資船林此

た者の機測と死山統治の針治所と、山統治所の散鬱を要望し、こさに、から転数十萬回を此の外後致に投えたた大島が、今郎世界館に有意義、科学館に世界に進用させたいと死、た難鈴電線酔砥では、松木部宮氏元有電語」 自我の三城山で知ら、訛では陽岸館長程である三城山を一引してゐたが、この語を勝へ聞い

愈よ山海の氣象調べに乗出

日本最初の、合觀測所實現か

老人に本町署が情の裁さ

起に行き原子二公を高引したことが判つた

ハイキングと栗拾ひの會

どうぞ御家族連れて

來る十月四日(第一日曜日

らる、此の領象観測所は従来の測

時間改正

【往り】 朗域震緩 午後の時でかころ

△申込 △會費

太大一國六十銭(小人八十五銭)

人数お申込みのごと

晩光等をも併せ行ふ日本最初の総

洲に遊學した氏の滯飯中の傑作次郎作『西洋婦人像』=多年歌

**正野や恋長に二十七日上京内労富「祖外五名が楹撃蘇戦に進行された、に乗出し、大本衆徳彰の殊郷寺旅」二時、奥に同人の側近奇徳本単数** |東した。年代は「家る龍の事態が石||銀行老妹(ごとぶる十八日西大門形 はれてわるのを確認を振ったから 【大阪追請】 引置き二十八日午後 て、取調べによつて原外なことが 一理教女布教師檢學 報を見ることはあるかも知れぬにない、今後落一、二の者の様はない、今後落一、二の者の様はない、今後落一、二の者の様はない。 大学堂で双世籍時間九十圓を踏み 務所を出るとその足で本町二丁目

夜京城岳信町二九〇番地去

門器域が調べると、住所不定準額 自御地を引張つて行く男を果大

領郵遊兵隊の令部では、二宮司令

官議議の下に十月六日から徳江河 | 北部線は復称工事体験を優めたが寛重送を辞える誰では、二宮司令 | 北部線は復称工事体験を優めたが

**藤田のため築版朗讃し不通の東海** 

外金剛へ開通

廿八日夜に

凹原由谁山村并不川不

1屆

電話(光)1960番

チドリ椿香油

※ 京日案内

總督府勝つ 京城庭球リーグ

對鐵道局戰

校外生

即并 (壁) 四氏訳判。

大師は諸君

◆規則書及入學案內

帝國法政大學院

時日 以来世テリタト 田田 明日 以東世テリタト 日動車 収責 保 集 式自由指

先び説則許まれ

泰風雨で被害多し

では漁船選失四、全坂四を出して「シーのでで増大門通ニ干利では漁船選失四、全坂四を出して「シーのでで増大の調に関けれ、同東北面「六月十五日の選を増大門通ニ干利では漁船選失四、全坂四を出して「シーのでは 党等子話に忍び込み限別間からヨ

遂に大阪府警察部員<br />
一本部に乗込む 初代教祖が、貞操蹂躪。を告訴されて

教祖引繼ぎ直後とて大混亂

り十四世の悪事を自自した だ、その他飲むもの食ふものばか りの美化工作 | 丁目通 | 京城の銀

すぎる」との理由で珍しくも事質 もので、去る七日一形の量定が重

4切れの悦びを謎に見せて同三時 三等車貸毛布は

しいことが鴨つた、鹿に外頭を質の行馬をたし紋生の出入りがはげ

お産や病氣の

柳を最単盤部したが、清池町繁體 は就食店の許可にも割らず料理屋

**〜無許可 。 妓生出入** 

九音を連れた

脂神經科 北島等院 完成本町四丁目1五五

特許の池楽野

高級洗瀬用ンコードに破

電話長四七二人本

各国機関電影

业港 ボデル

配便不居言

黄桃

◎ミツワ 雑品液 Wの手の影愛の様な

00

年後六時頃苦悶してゐるのを避見 脈部に投稿中の自語、水酸郁旺林

この裁ぎは大郎地方法院で死物の一ことにたつた たものである 株金銀鉱に湖死の重山を前にせ 棒で義文業営明を明先せしめ義

蜂蚁蜂蜜

東京東京

つきな時間

された時 等々に盤 風梯毛山

双方打撃振は

郷試合、対点電戦は廿八日平英四一内地運館の帰途にある泰太福世郎

京 建原增电教育平合作高中台

一審死刑、高等法院で無期

妻の家鏖殺を謀る男

』成功の登龍門 女學校子学者が

(募集)

國法政大學院

非獨學式通信教授

京城長、二、「中不平、五四五衛 武、田、助、産、娘、學、謂、智、所 田、孟が人材病疑的 里、選、生、後、妻、《織、母期》

特别拿贝

明治製業實店の場合の

因と (20 何年度) すばり替く 就に御風皆のれば乖和回答す 京城所類堂町三四一番地(屋ヶ丘) 電本二二八三番台湾宮社西古田園 で本二二八三番台湾宮社西古田園

西 **中 タンテ**人 トンテ西中

告に限り特に意識にて掲載す 担境料金は前納の事但就職嚴 担境料金は前納の事但就職嚴 話。原品等買入

先本三二二二二番 柳 簡 會 丁子岳前 明治町入口

隔處應教授 西小門町牛八裁判所東通)

等文官。判任文官:...養成

席上挿話 一當 流代 争覇血戦譜 廿九日番組 放送 家庭防火に家庭講会中学時代 朝鮮の土地改良事業に | 日本語 | 日本 番組 (釜山ローカル)朝鮮防空・東智放送 同六時(東) 産活劇 羅達]國際運輸會]吐| 標達]國際運輸會]吐| 刀給する男と 首される男 性的缺陷が原因 水で溶いて化粧 コ、分子が描かく住する。高の憲法共に普通自然のをする提供とます。 サーワ画形団粉の特 清元園 京 城 明 治 町 高部 東京 1572:4037:3939 本 き 三面・三面・古画・十四 ar 解消 孙 各地楽店にあり 麻布。マニラロープ。絹紡細絲麻絲。綿撚絲。麻綿。ミシン絲 電腦 **经** 專 屬 販 賣 部 題 **经** 專 屬 販 賣 部 製造定 整飾代現店 京城本町 凼 籃木 本 大坂府黄金町二丁目 基電部末局(2)三九〇四 日本城府黄金町二丁目 大坂府黄金町二丁目 F 村 回 \* \* 樂 底谷京城 生 四五七番 房 堂 紅ロオリビバ表發新